

遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体) 工事 (ゾウ舎)

設計図

山梨建築設計監理事業協同組合

遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北—ゾウ舎)

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
【建築図面】				【構造図面】	
北ゾ A-01	図面リスト	北ゾ A-24	展開図(2)	北ゾ S-01	構造設計標準仕様
北ゾ A-02	改修工事特記仕様書(1)	北ゾ A-25	建具キープラン	北ゾ S-02	鉄筋コンクリート配筋標準図(1)
北ゾ A-03	改修工事特記仕様書(2)	北ゾ A-26	建具表(1)(新設寝室棟)	北ゾ S-03	鉄筋コンクリート配筋標準図(2)
北ゾ A-04	改修工事特記仕様書(3)	北ゾ A-27	建具表(2)(既存部分)	北ゾ S-04	杭頭補強標準図(既製品:参考図)
北ゾ A-05	改修工事特記仕様書(4)	北ゾ A-28	外部階段詳細図(寝室棟)	北ゾ S-05	梁貫通孔補強標準図(既製品:参考図)
北ゾ A-06	改修工事特記仕様書(5)	北ゾ A-29	餌やり用デッキ詳細図(放飼場)	北ゾ S-06	地盤調査位置図・地盤柱状図
北ゾ A-07	改修工事特記仕様書(6)	北ゾ A-30	各部詳細位置平面図	北ゾ S-07	各 伏 図
北ゾ A-08	建築工事特記仕様書(1)	北ゾ A-31	各部詳細図(1)	北ゾ S-08	軸 組 図
北ゾ A-09	建築工事特記仕様書(2)	北ゾ A-32	各部詳細図(2)	北ゾ S-09	部 材 リ ス ト
北ゾ A-10	建築工事特記仕様書(3)	北ゾ A-33	各部詳細図(3)	北ゾ S-10	架 構 詳 細 図
北ゾ A-11	建築工事特記仕様書(4)	北ゾ A-34	各部詳細図(4)	北ゾ S-11	鉄骨階段・RC壁 詳細図
北ゾ A-12	配置図(ゾウ舎棟・ウッドチップ [®] 庫、除雪機置場)	北ゾ A-35	各部詳細図(5)	北ゾ S-12	ウッドチップ庫 構造図
北ゾ A-13	仕上表(外部・内部)	北ゾ A-36	各部詳細図(6)		
北ゾ A-14	平面図	北ゾ A-37	各部詳細図(7)		
北ゾ A-15	立面図	北ゾ A-38	既存解体撤去図(平面図、立面図、断面図)		
北ゾ A-16	立面図・断面図(寝室棟)	北ゾ A-39	既存解体撤去図(既存写真1)		
北ゾ A-17	縦断面図	北ゾ A-40	既存解体撤去図(既存写真2)		
北ゾ A-18	矩計図(1)	北ゾ A-41	既存解体撤去図(既存建物構造図)		
北ゾ A-19	矩計図(2)	北ゾ A-42	面積表・求積図		
北ゾ A-20	平面詳細図(1)				
北ゾ A-21	平面詳細図(2)	北ゾ W-01	ウッドチップ庫詳細図		
北ゾ A-22	平面詳細図(3)	北ゾ Z-01	除雪機置場詳細図		
北ゾ A-23	展開図(1)				

[illegible]

[illegible]

建築工事特記仕様書－1

設計図

令和 年 月 (全 枚)

仕 様 書

I 工事概要

敷地所在地	山梨県甲府市太田町10番1号		
都市計画区域	都市計画内		
防火指定	法22条地域		
その他の地域地区	下水道供用開始区域		
道路			
敷地面積			
用途地域	第二種住居地域		
建坪率	12%		
容積率	200%		
建物の主要用途	動物園（ゾウ舎）		
工事の種類	増築		
棟数	1棟		
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階建て		
建築面積	ゾウ舎棟236.19㎡	ウッドテップ庫9.00㎡	除雪機置場5.20㎡
延べ床面積	ゾウ舎棟228.66㎡	ウッドテップ庫9.00㎡	除雪機置場5.20㎡
最高の高さ	8.950m		
最高の軒高さ	6.700m		
消防法上の有窓階・無窓階	有窓階		
下水の放流形式	下水道放流		

II 工事範囲

※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち _____ の工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

① 仮設工事	工事範囲全て
② 土工事	
③ 地業工事	
④ 鉄筋工事	
⑤ コンクリート工事	
⑥ 鉄骨工事	
8 コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事	
⑦ 防水工事	
10 石工事	
11 タイル工事	
12 木工事	
⑧ 屋根及びとい工事	
⑨ 金属工事	
⑩ 左官工事	
⑪ 建具工事	
17 カーテンウォール工事	
⑫ 塗装工事	
⑬ 内装工事	
⑭ ユニット及びその他の工事	

III 建築工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「標仕」という。）による。

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 特記事項に記載の（別 ）は（5.3.7）による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
(5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。
(6) ㊦印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」の特定調達品目を示す。

章 項 目 特 記 事 項

① 一般共通事項

① 適用基準等

○建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官庁官庁営繕部建築課監修 最新版）
○工事写真の撮り方（最新版）建築編（国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修）

② 工事実績情報の登録

※適用する

③ 施工計画書

○工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し、監督職員に提出する。
○施工計画の内容を変更する必要がある場合は、監督職員に報告するとともに、施工に支障がないよう適切な措置を講ずる。

4 電気保安技術者

工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
○要 ・不要

5 施工条件

工事着手については監督職員と協議し着手する。
共A-05 参考工程表を参照

④ 発生材の処理等

※現場説明書による ・構外搬出適切処理

⑤ 建築材料等

本工事に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の（1）～（6）の事項を満たすものとする。
(1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること
(2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること
(3) 安定的な供給が可能であること
(4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること
(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること
(6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること
なお、これらの材料を使用する場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（（社）公共建築協会 他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。
また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。

⑥ 化学物質を放散する建築材料等

建築材料の使用制限

建築材料等について、規制の対象となる範囲は下地、仕上げ材共にF☆☆☆☆または規制対象外の建材を用いることとし、該当する材料が無い場合は監督職員の承諾を受けF☆☆☆☆のものを採用するを含む。）を使用すること。

⑦ 特別な材料の工法

標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

⑧ 技能士

(1.5.2)

② 電子納品

○工事関係図書を電子納品すること

○書面による署名及び捺印の取り扱い（電子成果物の原本性保証に関する処置）
電子納品の導入にあたっては、従来の署名または捺印に代わる措置として、
電子署名の導入が求められるが、電子署名の導入は現時点では困難であるため、
1） 受注者は電子媒体の内容の原本性を証明するために、電子媒体に署名又は捺印の上、提出する。
2） 共通仕様書に基づく各書面に対する署名又は捺印は、上記1）の措置を持って代えることができる

○設計図CADデータ貸与する。

○設計図CADデータの著作権は以下の者にある
貸与するCADデータを当該工事における施工図面又は完成図の作図のため以外に使用してはならない。
甲府市営繕課

③ 化学物質の濃度測定

(1.5.9)
施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレンの5物質について測定し、厚生労働省で定める指針値以下の濃度であることを確認し、測定結果報告書を監督員に提出すること。（測定結果が指針値を超えた場合は、発生源を特定し、換気などの措置を講じた後、再度測定を行う。）

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
ホルムアルデヒド	0.08 ppm（100 μg/m ³ ）
トルエン	0.07 ppm（260 μg/m ³ ）
キシレン	0.20 ppm（870 μg/m ³ ）
エチルベンゼン	0.88 ppm（3,800 μg/m ³ ）
ステレン	0.05 ppm（220 μg/m ³ ）

測定はパッシブ型採取機器により行う。
着工前の測定 ・行う
測定対象室 ・図示 ○喫室
測定箇所数 ・図示 ○1箇所
測定結果の報告

④ 完成図等

※作成する ・作成しない (1.7.1～3)（表1.7.1）
※完成図 提出部数 ※各2部 ・部（A3版第2原図及び電子媒体（CD-R））
※施工計画書 提出部数 ※1部 ・部
※施工図 提出部数 ※1部 ・部
※保全に関する資料 提出部数 ※1部 ・部

④ 完成写真

下記のを監督職員に提出する。ただし、原稿は撮影業者の保管とする。

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原稿の寸さき（mm）
○カラー ※キャビネ版	外部（4）内部（各室4）	※2・6	※100×125以上
・カラー半切木製パネル 324×400（mm）	外部（ ）内部（ ）	※2	
○電子データ	外部（ ）内部（ ）	※2	※200万画素以上 ※300dpi以上

100×125以上の原稿を使う場合は、監督職員にあらかじめべた債を提出し確認を受ける。
電子データは、RGB（フルカラー）、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出とする。
撮影業者 ※監督職員の承諾する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする）

⑤ 設備工事との取合い

設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

⑥ 設計G/L

現状G/Lを設計G/Lとする ○図示

⑦ 工事写真

○「宮繕工事電子納品要領（令和3年3月改訂版）」による。

② 仮設工事

① 監督職員事務所

※設ける
規模 ・1号 ・2号 ・3号 ・4号 ・5号
○設けない
・備品（必要備品は適宜設置）

構内既存の施設
○利用できる（ ※有償 ・無償 ） ※利用できない

② 工事用水

構内既存の施設
○利用できる（ ※有償 ・無償 ） ※利用できない

③ 工事用電力

構内既存の施設
○利用できる（ ※有償 ・無償 ） ※利用できない

③ 土工事

① 埋戻し及び盛土

種別 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)（表3.2.1）
・建設汚泥から再生した処理土 ㊦

② 建設発生土の処理

※現場説明書による
・構外搬出適切処理 ○構内指示の場所にたい積 ・構内指示の場所に敷き均し

④ 地業工事

1 既製コンクリート杭地業

種類
※高強度プレストレストコンクリート杭

	杭径（mm）	杭長（m）及び種別	継手数	セット数	備考
試験杭					
本 杭					

杭頭の処理 ※切断しない ・ (4.3.8)
先端部形状 ※開放形 ・閉そく平たん形
杭の継手 建築基準法に基づく指定又は認定を受けた継手を使用してもよい。 (4.3.6)
施工法 (4.3.4～5)
・特定埋込み杭工法
工法 ・ブレイリング拡大掘削工法 ・中掘拡大掘削工法
H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法
杭周固定液 ・使用する

セメントの種類 6章コンクリート工事のセメントの種類による

⑤ 鉄筋工事【構造図による】

1 鉄筋の種類

・図示 (5.2.1)（表5.2.1）

種類の記号	呼び名（mm）
・SD295A	※D16以下 ・
・SD345	※D19以上 ・

2 鉄筋の継手

呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・重ね継手 (5.3.4)

3 鉄筋の最小かぶり厚さ

最小かぶり厚さは目地底から算定する。
・耐久性上不利な箇所鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。 (5.3.5)

施工箇所	表5.3.6の値に加える寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※10 ・

4 既製コンクリート杭の杭頭補強

・A形 ・B形 ※図示

5 最上階柱頭補強

※行う ・行わない (別2.1)

6 帯筋

※H形（口は除く） (別2.2)

7 壁開口部の補強

一般壁 ・A形 ※B形 ・図示 (別4.4)（別表4.3～4）
耐震壁 ※図示

8 梁貫通孔の補強形式

※H形 ・MH形 ・M形 (別7.1)（別表7.1～3）

9 機械吊上げ用フック

※A種 ・B種 ・C種 （ ヌ所）

10 圧接完了後の試験

※超音波探傷試験 ・引張試験 (5.6.5)

⑥ コンクリート工事【構造図による】

1 普通コンクリートの設計基準強度

・図示 (6.2.2)

設計基準強度F _c （N/mm ² ）	施工箇所
※36	
・27	

2 レディーミクストコンクリートの類別

※Ⅰ類 ・Ⅱ類 (6.2.1)（6.4.1～2）（表6.2.1）

3 スランプ

18cm (6.2.4)

4 セメントの種類

(6.3.1)（6.13.2）（表6.3.1）
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 ㊦（ ）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352 J/g 以下
	28d	402 J/g 以下

5 骨材の種類

アルカリシリカ反応による区分 (6.3.1)
※A
・B（※コンクリート中のアルカリ総量R_t＝3.0kg/m³以下）

6 混和材料

混和材 仕様箇所 屋外タタキ部分を除く全体：コンクリート躯体防水剤
躯体軸部：高性能AE減水材

7 無筋コンクリート

設計基準強度 ※18N/mm² (6.14.1)

8 コンクリート躯体表面の処理

外装タイル後張り面の躯体表面の処理
MOR工法を行う場合は、せき板面にMOR工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧50N/mm²以上かつ、2.5分/m以上とし、施工計画書を監督に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。

コンクリートの増打ち厚さ ※20mm

※施工範囲は図示による。

9 断熱材兼用型枠

適用及び適用箇所について
標仕19章内装工事9断熱材による。

特 記 事 項

承認 設計 担当 縮 尺

一般建築士 第145710号 佐野 正秀

一般建築士 第190666号 秋山 昭

A1→1/250 A3→1/500

設計年月日

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一ゾウ舎)

図面名称 建築工事特記仕様書（1）

北ゾ A-08 No.

⑦鉄骨工事【構造図用】	1鉄骨の製作工場	製作工場の加工能力 ・監督職員の承諾する製作工場（7.1.3） ・建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた（後）日本鉄骨評価センター又は（社）全国鋼構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「（ ）グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。 入熱、バス間温度の溶接条件 適用箇所・図示・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部 鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件 ※図示・	8コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	1補強コンクリートブロック造（8.2.2） 2コンクリートブロック 横壁及び壁 3ALCパネル 4押出成形セメント板（ECP）	※空調ブロック16・空調ブロック16-W（8.2.2） ※標準表8.3.1及び下表による（8.3.2） <table><tr><th colspan="2">適用箇所</th><th colspan="2">厚さ（mm）</th></tr><tr><td>・間仕切壁</td><td>・地下二重壁</td><td>・外壁</td><td>・</td></tr><tr><td>・塀</td><td>高さ2m以下</td><td>・120</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>2mを超える</td><td>・150</td><td>・</td></tr><tr><td>・衛生配管用裏積みブロック</td><td></td><td>・100</td><td>・</td></tr></table> <table><tr><th colspan="4">（8.4.2～5）（表8.4.2～4）</th></tr><tr><th>種 類</th><th>単位荷重（N/m²）</th><th>厚さ（mm）</th><th>取付け工法種別</th></tr><tr><td>・外壁パネル</td><td>・1180～1960</td><td>※100・</td><td>・A種・B種</td></tr><tr><td>・間仕切壁パネル</td><td></td><td>※100・</td><td>・C種・D種・E種</td></tr><tr><td>・屋根パネル</td><td>・980</td><td>※100・</td><td>・F種</td></tr><tr><td>・床パネル</td><td>・2350～3530</td><td>・100・150</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">・床パネルの耐火性能（・1時間・2時間）</td></tr></table> <table><tr><th colspan="5">（8.5.2～4）（表8.5.1～2）</th></tr><tr><th>種 類</th><th>表面形状</th><th>厚さ（mm）</th><th>幅（mm）</th><th>工法種別</th></tr><tr><td rowspan="3">・外壁パネル</td><td>※F</td><td>・F-R</td><td></td><td rowspan="3">・A種 ・B種</td></tr><tr><td>・D</td><td>・D-R</td><td></td></tr><tr><td>・T</td><td>・T-R</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・間仕切壁パネル</td><td>※F</td><td>・F-R</td><td></td><td rowspan="4">・B種 ・C種</td></tr><tr><td>・D</td><td>・D-R</td><td></td></tr><tr><td>・T</td><td>・T-R</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">耐火性能</td><td>・有り（ ） ・無し</td><td colspan="2"></td></tr></table>	適用箇所		厚さ（mm）		・間仕切壁	・地下二重壁	・外壁	・	・塀	高さ2m以下	・120	・		2mを超える	・150	・	・衛生配管用裏積みブロック		・100	・	（8.4.2～5）（表8.4.2～4）				種 類	単位荷重（N/m ² ）	厚さ（mm）	取付け工法種別	・外壁パネル	・1180～1960	※100・	・A種・B種	・間仕切壁パネル		※100・	・C種・D種・E種	・屋根パネル	・980	※100・	・F種	・床パネル	・2350～3530	・100・150		・床パネルの耐火性能（・1時間・2時間）				（8.5.2～4）（表8.5.1～2）					種 類	表面形状	厚さ（mm）	幅（mm）	工法種別	・外壁パネル	※F	・F-R		・A種 ・B種	・D	・D-R		・T	・T-R		・間仕切壁パネル	※F	・F-R		・B種 ・C種	・D	・D-R		・T	・T-R		耐火性能		・有り（ ） ・無し			2耐火被覆（7.9.2～8） <table><tr><th colspan="2">種 別</th><th>所要性能及び適用構造部位</th></tr><tr><td>・ラス張りモルタル塗り</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・耐火材 吹付け</td><td>・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール</td><td></td></tr><tr><td>・耐火板張り ・耐火塗料</td><td></td><td></td></tr></table>	種 別		所要性能及び適用構造部位	・ラス張りモルタル塗り			・耐火材 吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール		・耐火板張り ・耐火塗料			9防水工事	1アスファルト防水（9.2.2～3）（表9.2.3～9） <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・A-1・A-2・A-3 ・A1-1・A1-2・A1-3 ・B-1・B-2 ・B1-1・B1-2 ・D-1・D-2 ・D1-1・D1-2 ・E-1・E-2</td><td></td></tr></table> アスファルト ※3種・4種（9.2.2） 断熱工法の断熱材 厚さ（mm） ※25・ ただし、特定フロンを含まないもの。 立上り部の保護（9.2.5） ・乾式保護材 ※押出成形セメント板（厚さ 15mm）	種 別	施工箇所	・A-1・A-2・A-3 ・A1-1・A1-2・A1-3 ・B-1・B-2 ・B1-1・B1-2 ・D-1・D-2 ・D1-1・D1-2 ・E-1・E-2		2改質アスファルトシート防水（9.3.2～3）（表9.3.1～3） <table><tr><th>種 別</th><th>厚 さ</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・AS-T1・AS-T2 ・AS-T3・AS-T4・AS-U1 ・AS I-T1・AS I-U1</td><td></td><td></td></tr></table>	種 別	厚 さ	施工箇所	・AS-T1・AS-T2 ・AS-T3・AS-T4・AS-U1 ・AS I-T1・AS I-U1			3合成高分子系ルーフィングシート防水（9.4.2～3）（表9.4.1～3） <table><tr><th>種 別</th><th>厚さ（mm）</th><th>施工箇所</th><th>仕上り塗料塗り 使用分類</th></tr><tr><td>・S-F1</td><td>※1.2・1.5</td><td></td><td>・シルバー ・カラー</td></tr><tr><td>・S-F2</td><td>※2.0・1.5</td><td>屋上</td><td>・経歩行</td></tr><tr><td>・S-M1</td><td>※1.5・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・S-M2</td><td>※1.5・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・S1-F1</td><td>※1.2・1.5</td><td></td><td>・シルバー ・カラー</td></tr><tr><td>・S1-F2</td><td>※2.0・1.5</td><td></td><td>・経歩行</td></tr><tr><td>・S1-M1</td><td>※1.5・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・S1-M2</td><td>※1.5・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・S-G1</td><td>※・</td><td></td><td></td></tr></table>	種 別	厚さ（mm）	施工箇所	仕上り塗料塗り 使用分類	・S-F1	※1.2・1.5		・シルバー ・カラー	・S-F2	※2.0・1.5	屋上	・経歩行	・S-M1	※1.5・			・S-M2	※1.5・			・S1-F1	※1.2・1.5		・シルバー ・カラー	・S1-F2	※2.0・1.5		・経歩行	・S1-M1	※1.5・			・S1-M2	※1.5・			・S-G1	※・			4塗膜防水（9.5.2～3）（表9.5.1～2） <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・X-1</td><td></td><td>仕上り塗料塗り</td></tr><tr><td>・X-2</td><td></td><td>・シルバー ・カラー</td></tr><tr><td>・Y-1</td><td></td><td>Y-2工法の保護シート</td></tr><tr><td>・Y-2</td><td></td><td>※適用する・適用しない</td></tr></table> 脱気装置 ・設ける 材質（ ） 設置数量（ m ² 当たり1箇所）	種 別	施工箇所	備 考	・X-1		仕上り塗料塗り	・X-2		・シルバー ・カラー	・Y-1		Y-2工法の保護シート	・Y-2		※適用する・適用しない	5ケイ酸質系塗布防水（9.6.2）（表9.6.1） <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・C-SUI ・C-SUP</td><td></td><td></td></tr></table>	種 別	施工箇所	備 考	・C-SUI ・C-SUP			⑩シーリング（9.7.2）（表9.7.1） <table><tr><th colspan="2">下表以外は、標準表9.7.11による</th><th colspan="2">シーリング材の種類（記号）</th></tr><tr><th>施工箇所</th><th></th><th>変成シリコーン系（MS-2）</th><th></th></tr><tr><td></td><td>外部取合い部</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	下表以外は、標準表9.7.11による		シーリング材の種類（記号）		施工箇所		変成シリコーン系（MS-2）			外部取合い部																			10石工事	1天然石張り（10.2.1）（表10.2.1～2） <table><tr><th>石の種類・表面仕上げ</th><th>施工箇所</th><th>種 類</th><th>産地・名称</th><th>厚さ（mm）</th><th>仕上りの種類</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	石の種類・表面仕上げ	施工箇所	種 類	産地・名称	厚さ（mm）	仕上りの種類																															2テラゾ張り（10.2.1）（表10.2.2） <table><tr><td>種石の種類</td><td>※大理石・</td></tr><tr><td>表面仕上げ</td><td>※本磨き・</td></tr><tr><td>形状・寸法</td><td>※図示</td></tr></table>	種石の種類	※大理石・	表面仕上げ	※本磨き・	形状・寸法	※図示
適用箇所		厚さ（mm）																																																																																																																																																																																																																																																												
・間仕切壁	・地下二重壁	・外壁	・																																																																																																																																																																																																																																																											
・塀	高さ2m以下	・120	・																																																																																																																																																																																																																																																											
	2mを超える	・150	・																																																																																																																																																																																																																																																											
・衛生配管用裏積みブロック		・100	・																																																																																																																																																																																																																																																											
（8.4.2～5）（表8.4.2～4）																																																																																																																																																																																																																																																														
種 類	単位荷重（N/m ² ）	厚さ（mm）	取付け工法種別																																																																																																																																																																																																																																																											
・外壁パネル	・1180～1960	※100・	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																											
・間仕切壁パネル		※100・	・C種・D種・E種																																																																																																																																																																																																																																																											
・屋根パネル	・980	※100・	・F種																																																																																																																																																																																																																																																											
・床パネル	・2350～3530	・100・150																																																																																																																																																																																																																																																												
・床パネルの耐火性能（・1時間・2時間）																																																																																																																																																																																																																																																														
（8.5.2～4）（表8.5.1～2）																																																																																																																																																																																																																																																														
種 類	表面形状	厚さ（mm）	幅（mm）	工法種別																																																																																																																																																																																																																																																										
・外壁パネル	※F	・F-R		・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																										
	・D	・D-R																																																																																																																																																																																																																																																												
	・T	・T-R																																																																																																																																																																																																																																																												
・間仕切壁パネル	※F	・F-R		・B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																																										
	・D	・D-R																																																																																																																																																																																																																																																												
	・T	・T-R																																																																																																																																																																																																																																																												
耐火性能		・有り（ ） ・無し																																																																																																																																																																																																																																																												
種 別		所要性能及び適用構造部位																																																																																																																																																																																																																																																												
・ラス張りモルタル塗り																																																																																																																																																																																																																																																														
・耐火材 吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																													
・耐火板張り ・耐火塗料																																																																																																																																																																																																																																																														
種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																													
・A-1・A-2・A-3 ・A1-1・A1-2・A1-3 ・B-1・B-2 ・B1-1・B1-2 ・D-1・D-2 ・D1-1・D1-2 ・E-1・E-2																																																																																																																																																																																																																																																														
種 別	厚 さ	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																												
・AS-T1・AS-T2 ・AS-T3・AS-T4・AS-U1 ・AS I-T1・AS I-U1																																																																																																																																																																																																																																																														
種 別	厚さ（mm）	施工箇所	仕上り塗料塗り 使用分類																																																																																																																																																																																																																																																											
・S-F1	※1.2・1.5		・シルバー ・カラー																																																																																																																																																																																																																																																											
・S-F2	※2.0・1.5	屋上	・経歩行																																																																																																																																																																																																																																																											
・S-M1	※1.5・																																																																																																																																																																																																																																																													
・S-M2	※1.5・																																																																																																																																																																																																																																																													
・S1-F1	※1.2・1.5		・シルバー ・カラー																																																																																																																																																																																																																																																											
・S1-F2	※2.0・1.5		・経歩行																																																																																																																																																																																																																																																											
・S1-M1	※1.5・																																																																																																																																																																																																																																																													
・S1-M2	※1.5・																																																																																																																																																																																																																																																													
・S-G1	※・																																																																																																																																																																																																																																																													
種 別	施工箇所	備 考																																																																																																																																																																																																																																																												
・X-1		仕上り塗料塗り																																																																																																																																																																																																																																																												
・X-2		・シルバー ・カラー																																																																																																																																																																																																																																																												
・Y-1		Y-2工法の保護シート																																																																																																																																																																																																																																																												
・Y-2		※適用する・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																												
種 別	施工箇所	備 考																																																																																																																																																																																																																																																												
・C-SUI ・C-SUP																																																																																																																																																																																																																																																														
下表以外は、標準表9.7.11による		シーリング材の種類（記号）																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所		変成シリコーン系（MS-2）																																																																																																																																																																																																																																																												
	外部取合い部																																																																																																																																																																																																																																																													
石の種類・表面仕上げ	施工箇所	種 類	産地・名称	厚さ（mm）	仕上りの種類																																																																																																																																																																																																																																																									
種石の種類	※大理石・																																																																																																																																																																																																																																																													
表面仕上げ	※本磨き・																																																																																																																																																																																																																																																													
形状・寸法	※図示																																																																																																																																																																																																																																																													
2施工管理技術者	適用する（7.1.4）																																																																																																																																																																																																																																																													
3鋼材	鋼材の材質 ○図示（7.2.1）（7.2.10）（表7.2.1） <table><tr><th>種類の記号</th><th>使用箇所</th><th>規格等</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JIS規格による</td></tr></table>	種類の記号	使用箇所	規格等			※JIS規格による			※JIS規格による			※JIS規格による			※JIS規格による			※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																											
種類の記号	使用箇所	規格等																																																																																																																																																																																																																																																												
		※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																																												
		※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																																												
		※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																																												
		※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																																												
		※JIS規格による																																																																																																																																																																																																																																																												
4スカラップ	改良型スカラップ																																																																																																																																																																																																																																																													
5エンドタブ	鋼製エンドタブ 切断する箇所（ ）																																																																																																																																																																																																																																																													
6高力ボルト	※トルシヤ形高力ボルト・JIS形高力ボルト・溶融亜鉛めっき高力ボルト（7.2.2）（7.12.4）																																																																																																																																																																																																																																																													
7溶接部の試験	AQCL ※4.0％・2.5％（7.6.12） 検査水準 ※第6水準・図示（表7.6.2） <table><tr><th>試験の種類</th><th>試験箇所</th><th>試験方法</th></tr><tr><td>※超音波探傷試験</td><td>完全溶込み溶接部</td><td>※標準化7.6.12（1）（イ）による ・図示</td></tr><tr><td>・放射線試験</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・マクロ試験</td><td></td><td></td></tr></table>	試験の種類	試験箇所	試験方法	※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標準化7.6.12（1）（イ）による ・図示	・放射線試験			・マクロ試験																																																																																																																																																																																																																																																			
試験の種類	試験箇所	試験方法																																																																																																																																																																																																																																																												
※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標準化7.6.12（1）（イ）による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																												
・放射線試験																																																																																																																																																																																																																																																														
・マクロ試験																																																																																																																																																																																																																																																														
8耐火被覆																																																																																																																																																																																																																																																														
9アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・構造用アンカーボルト（※図示・） ・建方用アンカーボルト（・A種 ※B種）（7.10.3）（表7.10.1）																																																																																																																																																																																																																																																													
10柱底均しモルタル工法	※A種・B種（7.2.9）（7.10.3）（表7.10.2） 無収縮モルタル <table><tr><td>混和材</td><td>セメント系膨張材（酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。</td></tr><tr><td>セメント</td><td>JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。</td></tr><tr><td>砂</td><td>土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。</td></tr><tr></tr></table>	混和材	セメント系膨張材（酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。	セメント	JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。	砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。																																																																																																																																																																																																																																																							
混和材	セメント系膨張材（酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。																																																																																																																																																																																																																																																													
セメント	JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。																																																																																																																																																																																																																																																													
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。																																																																																																																																																																																																																																																													

20

他のH25年度からH30年度までの事業

1

フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構 法	仕上り高 (mm)	適用地盤時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備 考
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0 G ・0.6 G	・3,000 N ・5,000 N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0 G ・0.6 G	・3,000 N ・5,000 N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0 G ・0.6 G	・3,000 N ・5,000 N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット	

5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等品とする。

表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による
スロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・図示
コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様 （コンセント本体は別途設備工事）
コンセントの箇所数は図示
配線用取り出しパネル 配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合
※20～30% ・
空調用吹き出しパネル ※無し
・有り（※固定式 ・可変式 ：施工箇所は図示）

2

可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	パネル部の 総厚さ（mm）	表面材種 厚さ（mm）	表面仕上げ	遮音性能	防火性能
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・60	※鋼板 (※0.6・0.8)	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け ・	・あり () ・なし	・あり ・なし

3

移動間仕切

(20.2.4)

遮音性能	厚さ（mm）	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式 ・部分電動式
・遮音タイプ (36db以上)		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式 ・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による
遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

4

トイレブース

(20.2.5)

表面仕上げ材

※メラミン樹脂系化粧板（標準色 アルミ製コーナーエッジ付き）
・ポリエステル樹脂系化粧板
※幅木型 ・足金物型

5

手すり

(20.2.6)

種 別	施工箇所
※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品	

6

階段滑止め

(20.2.7)

材 種	ステンレスSUS304
形 状	両端フラットエンド ※有り（・ステンレス製 ※ビニル製） ・無し
幅（mm）	約35
取付け工法	※接着工法 ・埋込み工法

7

床目地枠

(20.2.8)

材 種	ステンレスSUS304
-----	-------------

8

黒板及び
ホワイトボード

(20.2.9)

種 類	寸法（mm）	色 彩	備 考
・黒板	※接付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分
・ホワイト ボード	※ほうろう	※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分

9

鏡

(20.2.10)

寸法（mm）	・図示 ・
厚さ（mm）	※5 ・

10

表 示

(20.2.11)

衝突防止表示

※図示（市販品 ※ステンレス製 径約30mm ・
（・両面 ・片面）
・無し
表示標識、案内用記号についてはJIS Z 8210による
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

11

タラップ

(20.2.12)

種類・仕上げ材は特記による

12

煙突用成形ライニング

(20.2.13)

・煙突用成形ライニング材
最高使用温度 ※650℃ ・400℃

・キャストابل耐火材
工 法 ※こて押さえ
最高使用温度 ※400℃

13

ブラインド

(20.2.14)

形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅（mm）
※模型 ※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式		※アルミニウム合金製	※25
・縦型 ・1本操作コード ・2本操作コード		・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100

14

ロールスクリーン

(20.2.15)

防炎性能	※有り	
施工箇所	装 置 電動 手引	備 考

15

カーテン

(20.2.16)

施工箇所	形 式 片引 引分	装 置 電動 ひも引 手引	ひだの種類	性 能	備 考

16

カーテンレール

(20.2.16)

材 種	※アルミニウム製 ・ステンレス製
形 式	・片引き ・引分け（※増載用は300mm以上の召合せの重掛けとする）

17

ブラインドボックス
及びカーテンボックス

・市販品（アルミニウム製 押出し型材）
溝幅×深さ（mm）
・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80 ・
・色色 ※B－1 ・B－2（※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー）
・図示

18

耐震スリット

方 向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全（金貫通型）スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し

目 地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	※20×10 ・	※20×10 ・

19

止水板

形 状	・据置式 ・壁張り式 ・差込式
寸 法	
製造所	

20

天井点検口

21

床点検口

22

鋼製書架及び物品棚

種 類	規格等	耐荷重による種類
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ
・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種 ・2種 ・3種

市販品
形 式 ・30組用 ・60組用 ・120組用 ・

市販品
材 質 ・塩化ビニル製（コイル状 ステンレス製受枠） ・ビニル製（ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠とも） ・ステンレス製（受枠とも）

23

かざ箱

24

くつきマット

25

流し台ユニット

種 類	寸法（L＝mm）	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品
・コンロ台	※600 ・700	バックガード ※有り	（セクショナルキッチンⅠ型）
・つり戸棚	※1200 ・900 ・600		
・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品

枠の材質 ※アルミニウム製
表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・

材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材） ・人工大理石
奥行き（mm） ・約450 ・約600

材 質	厚さ（mm）	高さ（mm）	備 考
※網入り磨板ガラス ・線入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き

・可動式

種 類	材 質	高さ（mm）	備 考
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り

降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

26

屋内掲示板

27

洗面カウンター

28

防煙垂れ壁

材 質	厚さ（mm）	高さ（mm）	備 考
※網入り磨板ガラス ・線入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き

・可動式

種 類	材 質	高さ（mm）	備 考
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り

降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

29

視覚障害者用床タイル
（誘導用及び
注意喚起用床材）

(19.2.2)

ブロックパターンはJIS T 9251による
色彩は黄色を原則とする

屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はセラ質タイル（※300 ・
・レジンコンクリート製
屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はセラ質タイル（※300 ・
・レジンコンクリート製

30

旗竿

材 質 ※アルミニウム合金製
形 式 ※テーパー型 ・同一断面型
地上高さ（m） ・6 ・8 ・10 ・12
操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式
固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式
製造所

材 種 ステンレス製SUS304

・ビニル被覆エキスパンドフェンス
・樹脂塗装メッシュフェンス

31

旗竿受金物

32

フェンス

33

屋外掲示板

照明器具 ※有り ・無し
施 錠 ※有り ・無し
製造所

34

車止め支柱

※ステンレス製（上下式鎖内蔵型） 径114.3mm t＝2.5mm H＝G L＋700mm
※スプリング付 ・スプリング無し

35

収納家具

材質
形状・寸法 ※図示
ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種

36

エキスパンション
・ジョイント金物

材質 ・アルミ ・ステンレス
クリアランス ・50 ・100 ・150 ・
耐火性能 ・有り（ ） ・無し
防水型 ※適用する ・適用しない

37

プレキャスト
コンクリート工事

(20.3.2)

コンクリートは表6.2.1「コンクリートの種類」の11類に準ずる
材料は6章3節「コンクリートの材料及び割合」による

38

間知石及びコンクリート
間知ブロック積み

(20.4.2)

間知石は表面がほぼ方形に近いもので、控えは四方落としとし、控え長さは最小辺の1.2倍とし、材種は特記材料による

コンクリート間知ブロックはJIS A 5371（プレキャスト無筋コンクリート製品）の積み
ブロックに基づき、種類及び質量区分は特記による

21

排水工事

1 排水管

2 排水枘及びふた

3 排水枘及びふた

4 浸透管及び浸透枘

22

舗装工事

1 盛り土に用いる材料

2 遮断層及び凍上抑制層の材料

3 路床安定処理

4 路床土の支持力試験

5 路床締固め度の試験

6 路盤材料 図

7 アスファルト舗装

8 コンクリート舗装

9 透水性アスファルト舗装

10 ブロック系舗装

23

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

24

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

25

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

26

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

27

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

28

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

29

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

30

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

31

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

32

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

33

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

34

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

35

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

36

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

37

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

38

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

39

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

40

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

41

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

42

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

43

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

44

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

45

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

46

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

47

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

48

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

49

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

50

舗装工事

1 樹木の植栽基盤整備

2 植込み用土

3 土壌改良材 図

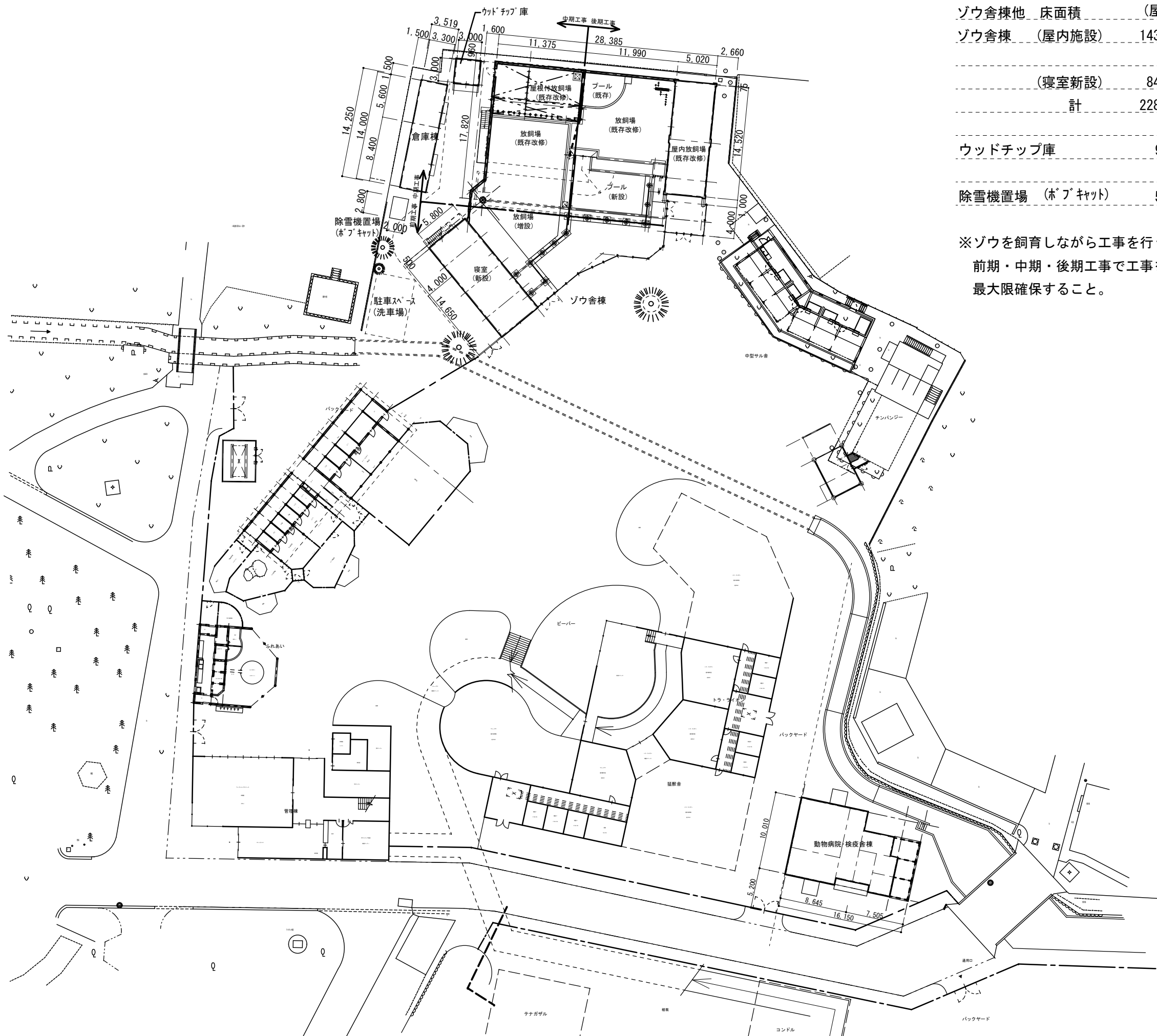
4 支柱材

5 幹巻き用材料

6 芝張り

7 屋上緑化

特 記
事 項




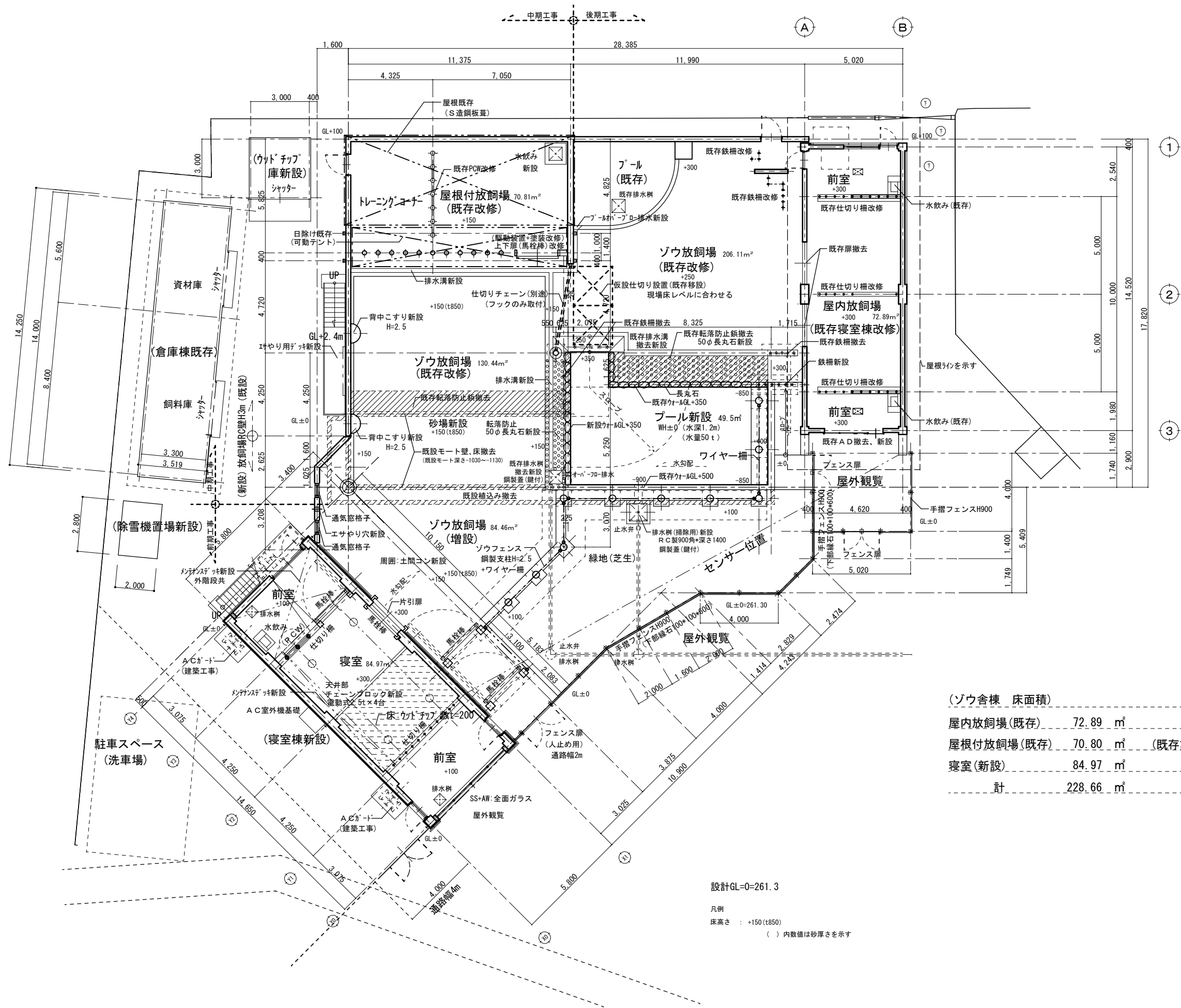
ゾウ舎棟他	床面積	(屋内施設は既存屋根付放飼場70.81㎡含)	
ゾウ舎棟	(屋内施設)	143.69 ㎡	(既存 143.69 ㎡)
	(寝室新設)	84.97 ㎡	
	計	228.66 ㎡	(建築面積 236.19 ㎡)
ウッドチップ庫		9.00 ㎡	(建築面積 9.00 ㎡)
除雪機置場	(ホブキャット)	5.20 ㎡	(建築面積 5.20 ㎡)

※ゾウを飼育しながら工事を行う必要がある為、動物園と協議を行い
前期・中期・後期工事で工事を行うことで、ゾウが使えるスペースを
最大限確保すること。

外部仕上（既存部分）			外部仕上（増設部分）	
（既存）		（改修）	（新設寝室棟）	
屋根 （屋根付放飼場、 R屋根共）	折板構造 B-60 カラー鉄板t=0.8、裏面発泡ポリエチレン貼	⌋ 高压洗浄	屋根	カラーガルバリウム鋼板t=0.4横葦仕上、下地:鉄骨母屋C-100*50*20*2.3、高圧木毛板t=20、ポリスチレンフォームt=40、アスファルトルーフィング940
		⌋ 折版4方周囲：破風板H=450(カラーGL鋼板t=0.4、取付金物共)新設		雪止めアングル：S U S製塗装品（専用金具）
樋	軒樋：硬質塩ビ製カラー大型軒樋 竖樋：塩ビ製カラーφ75	⌋ 高压洗浄、EP-G塗替え	樋・ドレイン	軒樋：硬質塩ビ製カラー大型軒樋 竖樋：塩ビ製カラーφ75
軒天	折版表し	⌋ 軒天新設：L G S w=25下地、珪酸カルシウム板t=6、E P-G仕上	軒天	軒天新設：L G S w=25下地、珪酸カルシウム板t=6、E P-G仕上
外壁	コンクリート打放、吹付タイル	⌋ 高压洗浄、プライマー下地処理の上、アクリル樹脂系仕上塗材（北、西外面は高压洗浄のみ）	外壁	普通合板型枠コンクリート下地、断熱材:ビーズ法ポリスチレンフォームt=50、ガラスメッシュ、モルタル塗りプライマーの上アクリル樹脂系仕上塗材
巾木	コンクリート打放	⌋ 高压洗浄		外壁保護：鉄骨胴縁 [-150×75×6.5×10@600下地、□-100×100×20×2.3@200 錆止め、D P塗装
		⌋		妻壁(南北面一部)：ALC版t=507'ザ'イン'襖、鉄骨胴縁 [-150×75×6.5×10@600下地
開口部	アルミサッシ、ドア ゾウ出入口扉：スチールドア(電動式)	⌋ 南側アルミサッシドア撤去、RC壁部側にアルミサッシ新設、その他高压洗浄	巾木	コンクリート打放
		⌋ ゾウ出入口扉撤去、既存枠等(スチール製塗装)ケレン、プライマー下地処理の上、D P塗装	開口部	アルミサッシ、ドア 出入口扉：スチールドア
その他	既存オイルタンク、防油堤(RC)	⌋ 既存オイルタンク、防油堤(RC)撤去、モルタル補修	その他	鉄骨階段：スチール製、錆止めの上、D P塗装
		⌋		
＜凡例（塗装記号）＞ ・E P ー 合成樹脂エマルジョンペイント ・E P-G ー つや有合成樹脂エマルジョンペイント ・S O P ー 合成樹脂調合ペイント ・O S C L ー オイルステイン・クリヤラッカー ・溶融亜鉛メッキ A種(6mm以上)・B種(3.2mm以上)・C種(1.6mm以上) ・D P ー 合成樹脂調合耐候性ペイント			＜メーカーリスト（同等品以上）＞ ・カラーガルバリウム鋼板t=0.4横葦仕上：ダンツキルーフ182【元旦ビューティー工業】 ・手摺フェンスH=900：スチール製既製品コンクリート基礎、緑石共【朝日スチール工業ビ'ケットフェンスPS-FB型同等品】	
			※アスベスト含有調査実施済：検出なし	

内部仕上										
	室名	F L	床	巾木	壁		天井	廻り縁	天井高	備考
					下地	仕上				
ゾウ舎	屋内放飼場 (既存寝室棟改修)	±0	既存：コンクリート金ゴテ 改修：高压洗浄	—	RC	既存：コンクリート打放 改修：高压洗浄	既存：屋根構造表し 改修：高压洗浄	—	4,850	既存仕切り柵：既存(スチール製塗装)ケレン、プライマー下地処理の上、DP塗装 既存暖房機基礎(RC造)撤去、モルタル補修
	屋根付放飼場 (既存改修)	+150	既存：コンクリート金ゴテ 改修：高压洗浄	—	RC	既存：コンクリート打放 改修：高压洗浄、プライマー下地処理の上、 アクリル樹脂系仕上塗材(仕上は放飼場内面のみ)	屋根構造表し 改修：清掃 既存鉄骨部:ケレン、プライマー下地処理の上、DP塗装	—	4,850	既存仕切り柵：既存(スチール製塗装)ケレン、プライマー下地処理の上、DP塗装（出入口馬栓棒補修共） 既存仕切り柵(PCW)：既存(スチール製塗装)ケレン、プライマー下地処理の上、DP塗装 一部訓練用PCW追加増設
			既存水飲み場撤去、モルタル補修、水飲み場新設	RC下地、防水モルタル金ゴテ						
	既存放飼場 (既存改修)	+150	既存：コンクリート金ゴテ 改修：高压洗浄、一部排水溝新設 西側放飼場部、既存土間コン撤去、砂敷改修	—	RC	既存：コンクリート打放 改修：高压洗浄、プライマー下地処理の上、 アクリル樹脂系仕上塗材(仕上は放飼場内面のみ)	—	—		エサやりデッキ(鉄骨階段共)新設：スチール製、錆止めの上、DP塗装 ゾウフェンス新設：スチール製DP塗装h=2500(7'—8'部h=2000) 既存仕切り柵撤去、新設
			既存モール撤去：ウォールRC壁、転落防止鉄、植込(RC壁、鋼製柵、植栽) 既存モール撤去部(東側)：ブル新設							
	増設放飼場 (一部既存改修)	+150	砂敷込みt=850、砕石地業t=300 一部土間コンクリート金ゴテ	—	RC	既存RC壁一部撤去、RC壁増設：コンクリート補修 プライマー下地処理の上、アクリル樹脂系仕上塗材 (仕上は放飼場内面のみ)	—	—		ゾウフェンス(馬栓棒共)新設：スチール製DP塗装h=2500 通気窓、エサやり開口新設 背こすり半円柱新設：RC造、樹木化粧型枠コンクリート打放
			緩衝帯緑地：芝敷、手摺フェンス新設h=900							
	寝室棟 (寝室棟新設)	+300	ウッドチップ敷込みt=200、土間コンt=150 前室部、土間コンクリート金ゴテ	コンクリート打放補修 H=100 前室部：H=350	RC	コンクリート打放補修	RCスラブ表し(コンクリート打放補修)	—	6,000	仕切り柵：スチール製DP塗装h=2600（一部出入口：馬栓棒スチール製DP塗装） チェーンブロックレール：スチール製DP塗装 チェーンブロック：電動式 2.5t×4台(総重量10t) 水飲み：コンクリート製、防水モルタル金ゴテ
	(2階床デッキ、キャットウォーク)	+3,500	鉄骨下地、エキスパンドメタル 亜鉛メッキ スチール製手摺DP塗装H=1100							屋外階段：スチール製DP塗装
	※特記仕様 ・放飼場、寝室床砂敷込み(t=850)	仕様：混合土 細粒土6:細目砂4 笹吹市産								
＜凡例（下地記号）＞ ・C ー コンクリート ・CB ー コンクリートブロック t=100・120 ・LGS ー 軽量鉄骨下地 壁：65・100型 @303・455 天井：25型（外部） @303・360・19型（内部） @303・360			＜内装準不燃・不燃番号＞ ・石膏ボード t=12.5 建告第1400号 第1-15			＜その他＞ ・塗装仕上げるを行うボードの継目部分は、ジョイントテープ などを使用し目地処理を行うこと。 ・使用材料は、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ とする。 ・ステンレスは、特記なき限りHL仕上とする。			＜メーカーリスト（同等品以上）＞ ・チェーンブロック：電動吊上荷重2.5t(レール走行式)×4台【キトーエクセルER2M電気トロリ結合式ER2+MR2同等品】	

特記事項			山梨建築設計監理事業協同組合		承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一ゾウ舎)	図面名称 仕上表 (外部・内部)	北ゾ A-13 No.
						一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭				



(ゾウ舎棟 床面積)			
屋内放飼場(既存)	72.89 m ²	(既存 78.32m ² -5.43m ²)	
屋根付放飼場(既存)	70.80 m ²	(既存計 143.69 m ²) (建築面積 151.22m ²)	
寝室(新設)	84.97 m ²		
計	228.66 m ²	(建築面積 236.19m ²)	

設計GL=0=261.3

凡例
床高さ : +150(t850)
() 内数値は砂厚さを示す

特記事項

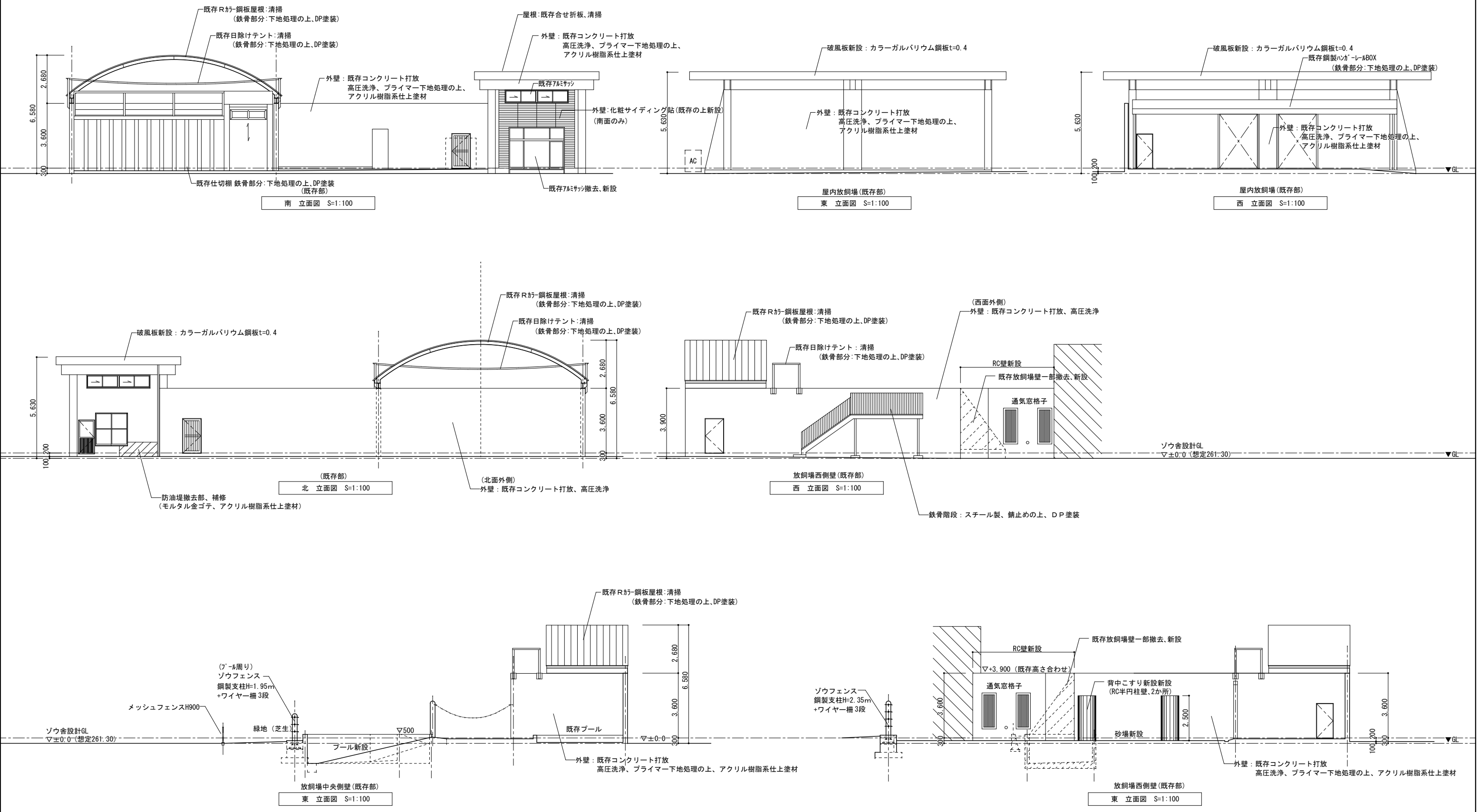


山梨建築設計監理事業協同組合

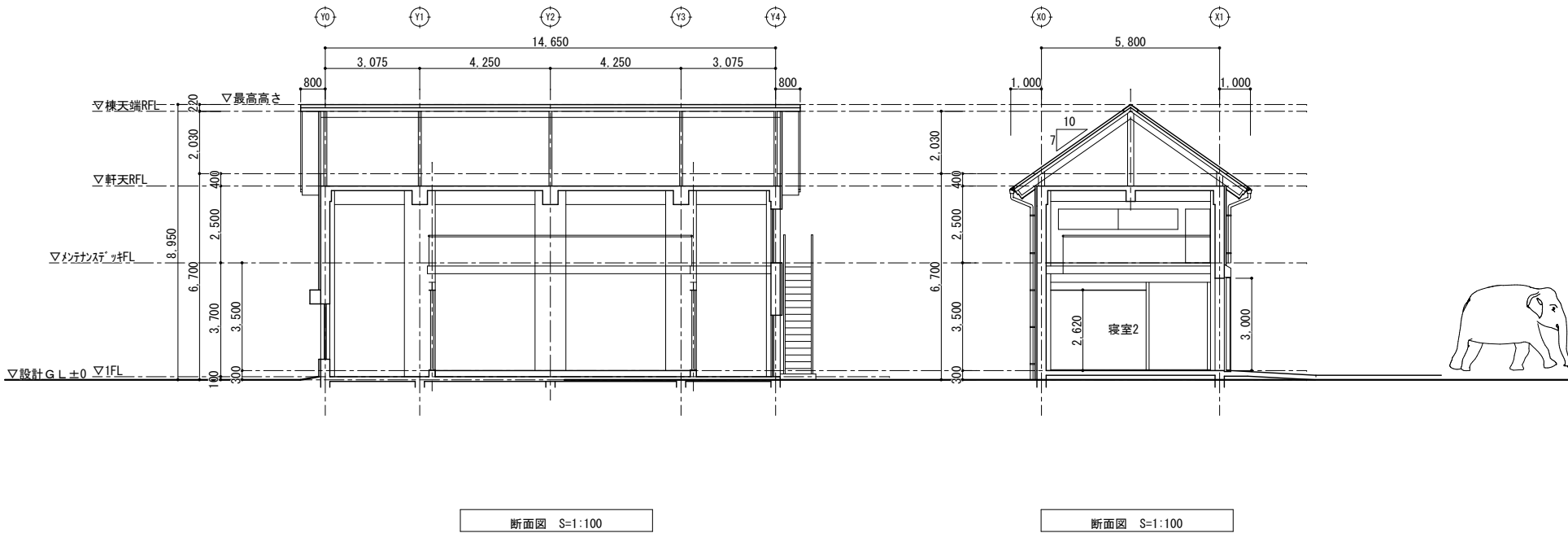
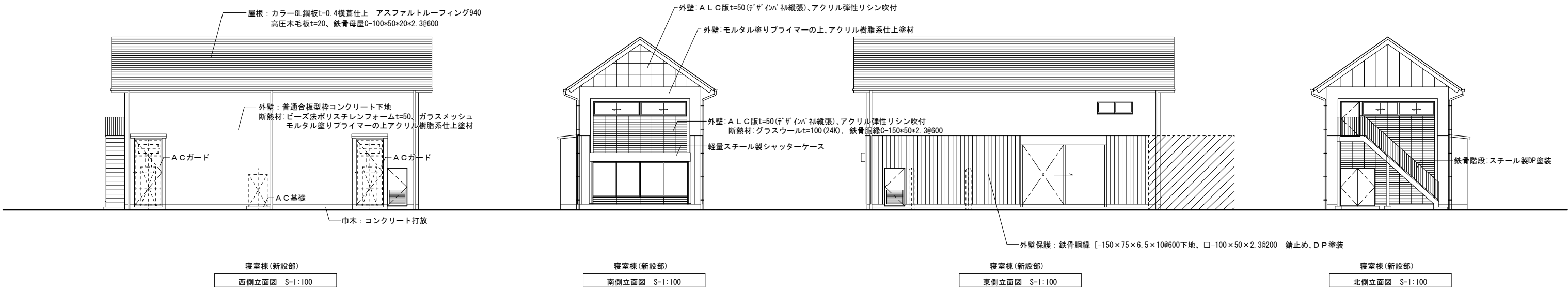
承認	設計	担当	縮尺
一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭		A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北-ゾウ舎)
図面名称	平面図

北ゾ A-14
No.



特記事項	<div><div><div></div></div><div>山梨建築設計監理事業協同組合</div></div>	承認	設計	担当	縮尺 A1→1/100 A3→1/200 設計年月日	工事名称 遊亀公園附属動物園Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ーゾウ舎)	図面名称 立面図	北ゾ A-15 No.
			一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭				



特記事項

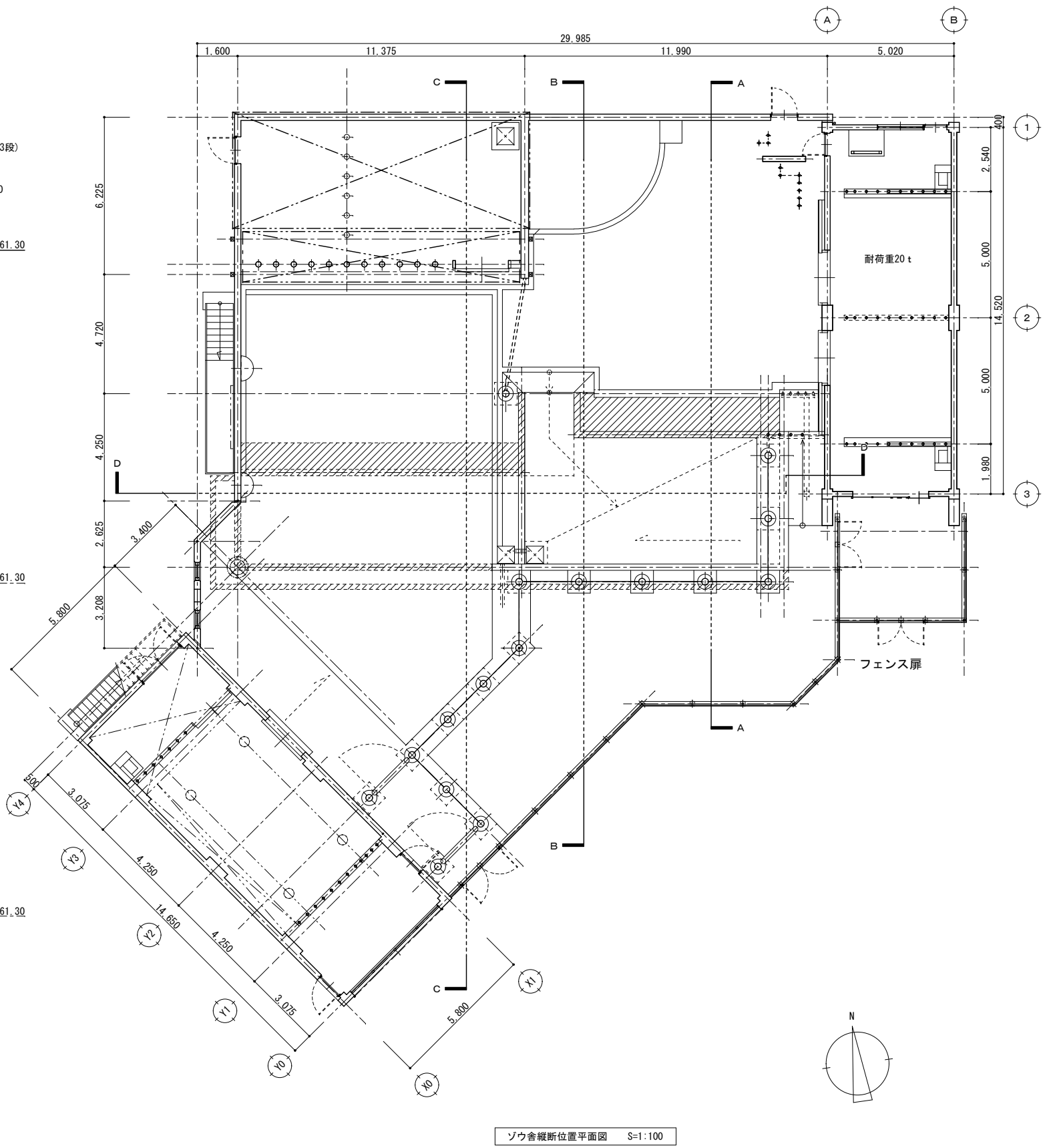
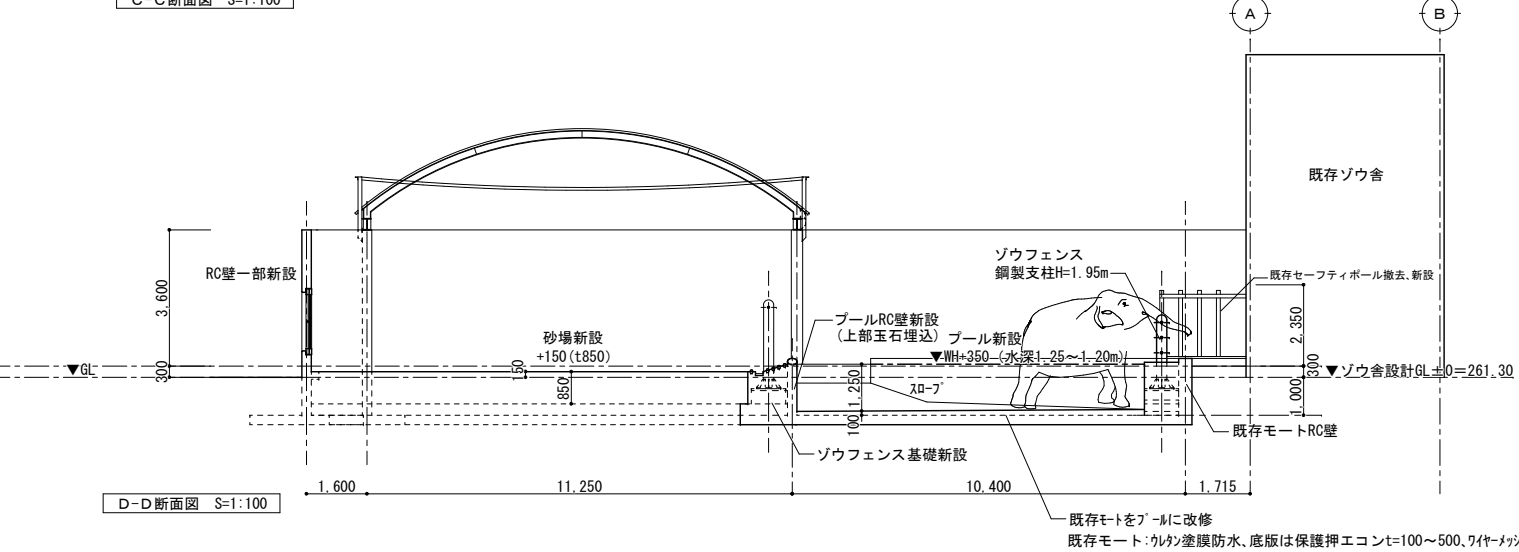
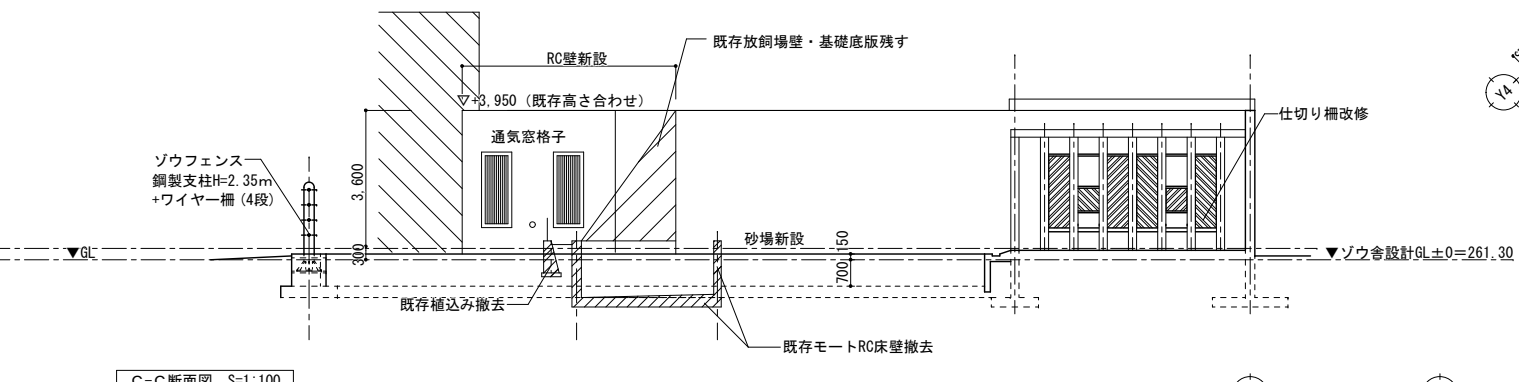
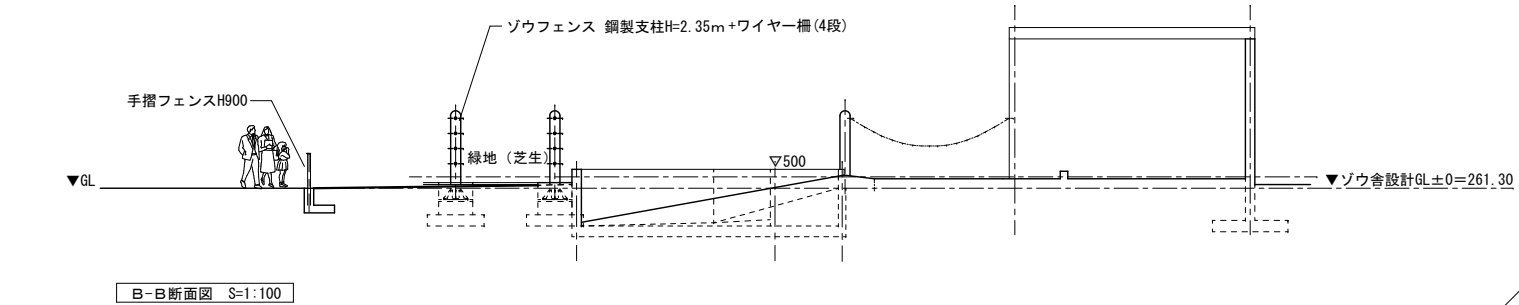
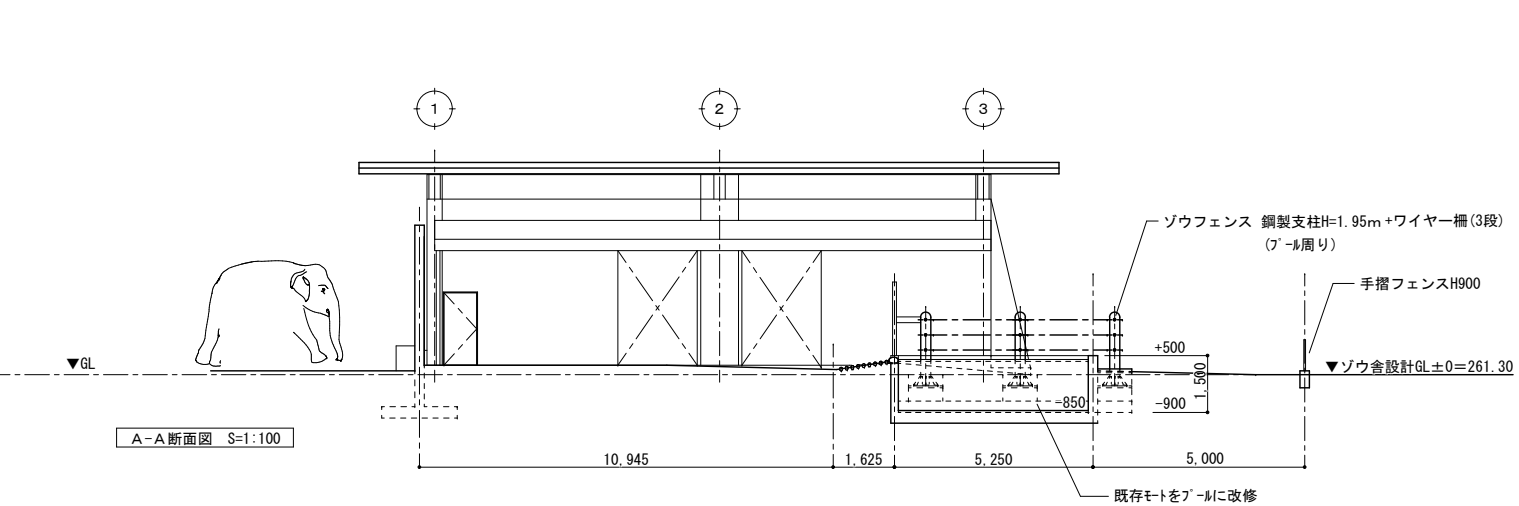


山梨建築設計監理事業協同組合


承認	設計	担当	縮尺
	一級建築士 第146710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

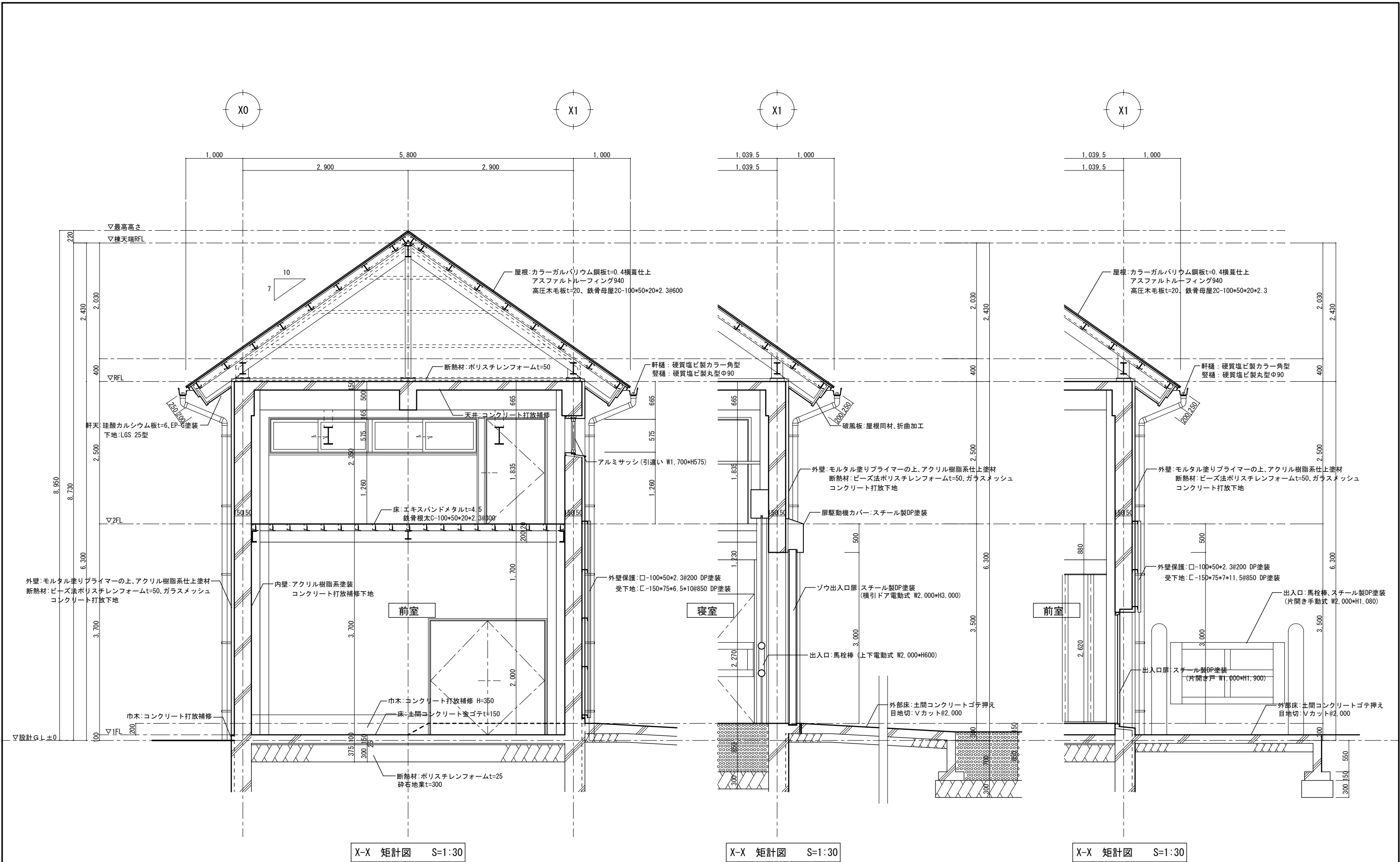
工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎)
図面名称	立面図・断面図(寝室棟)


北ゾ A-16
No.

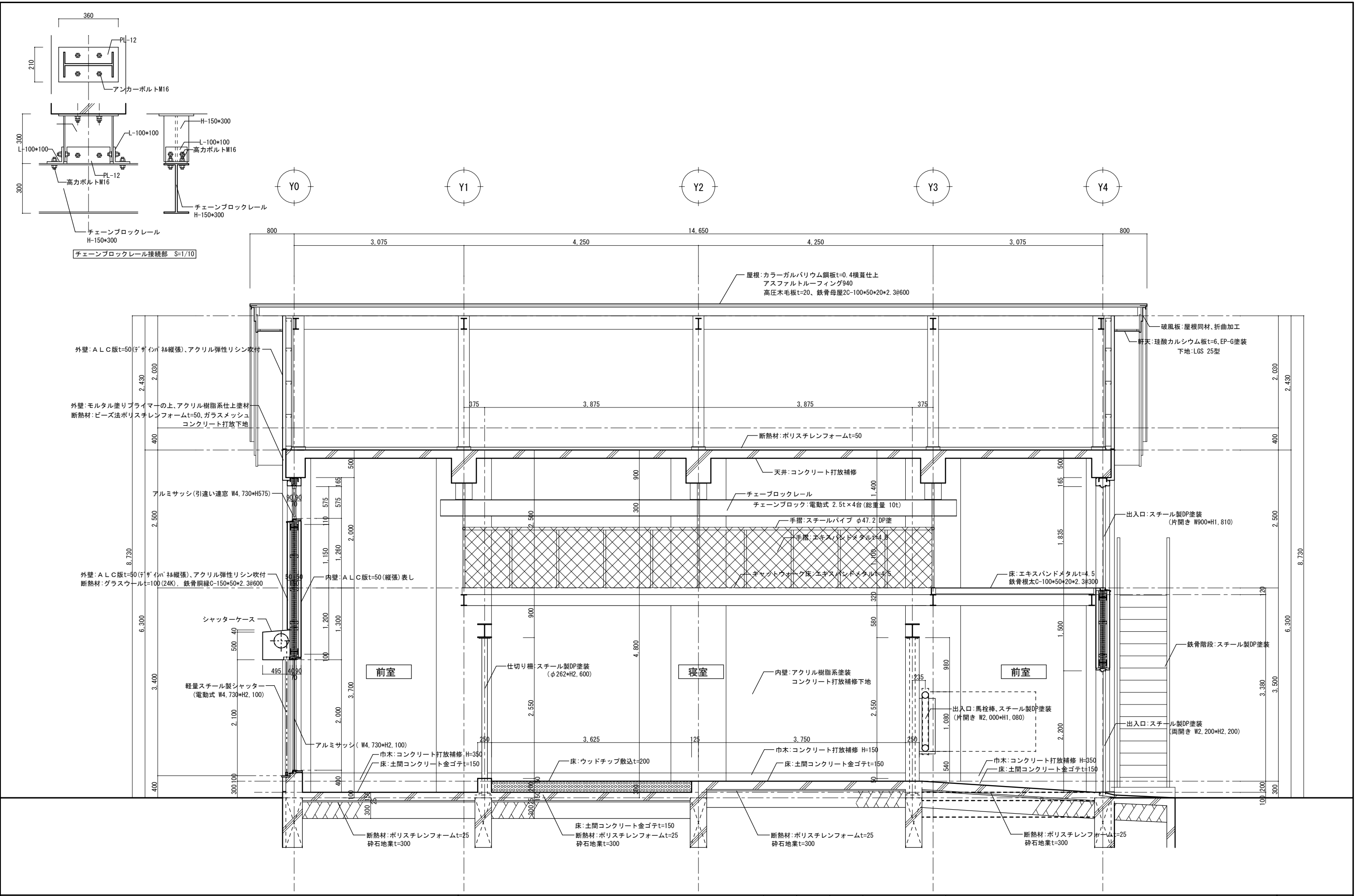


特記事項	

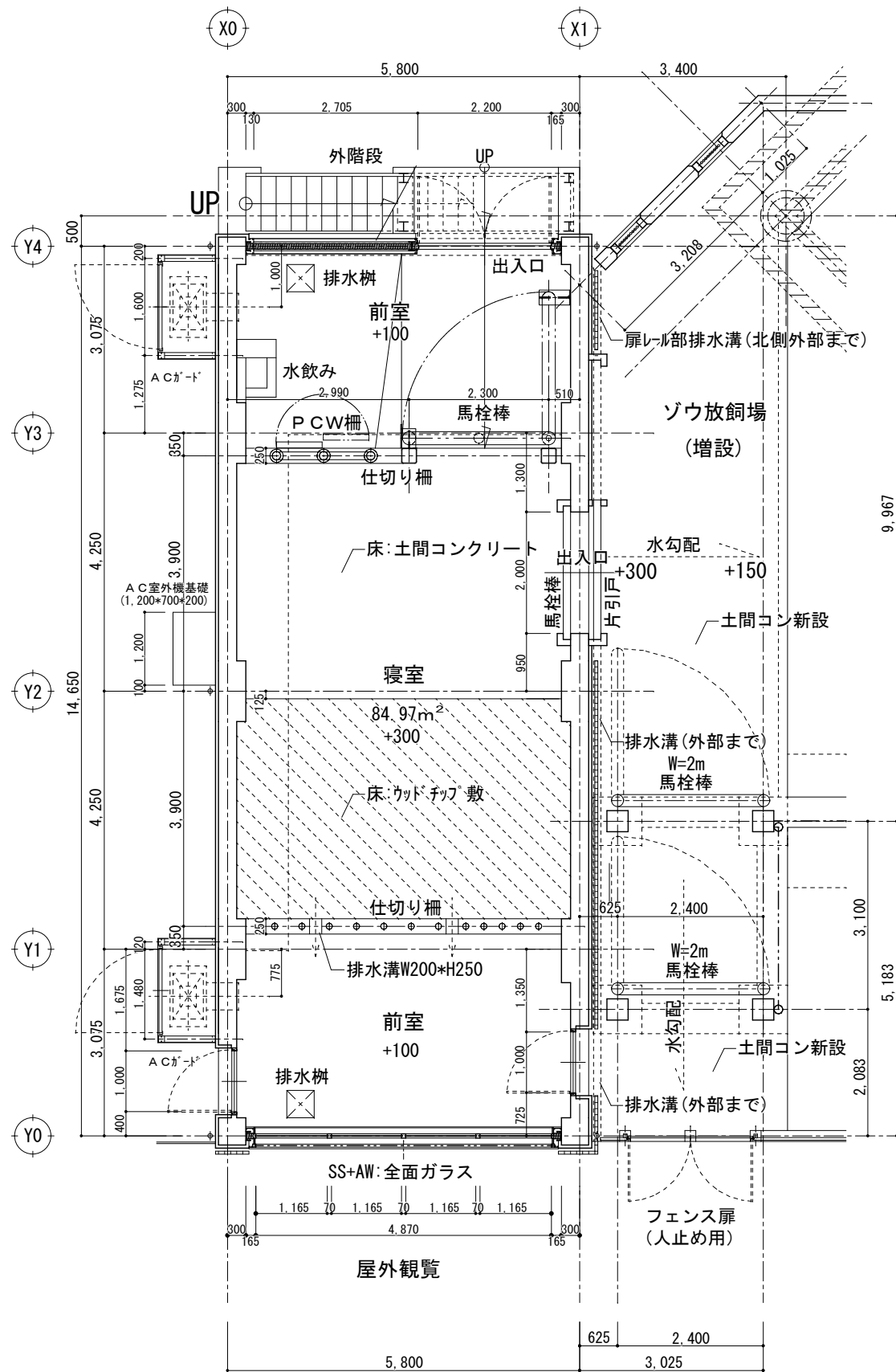
 山梨建築設計監理事業協同組合		承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎)	図面名称 縦断面図	北ゾ A-17 No.
			一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/100 A3→1/200 設計年月日			



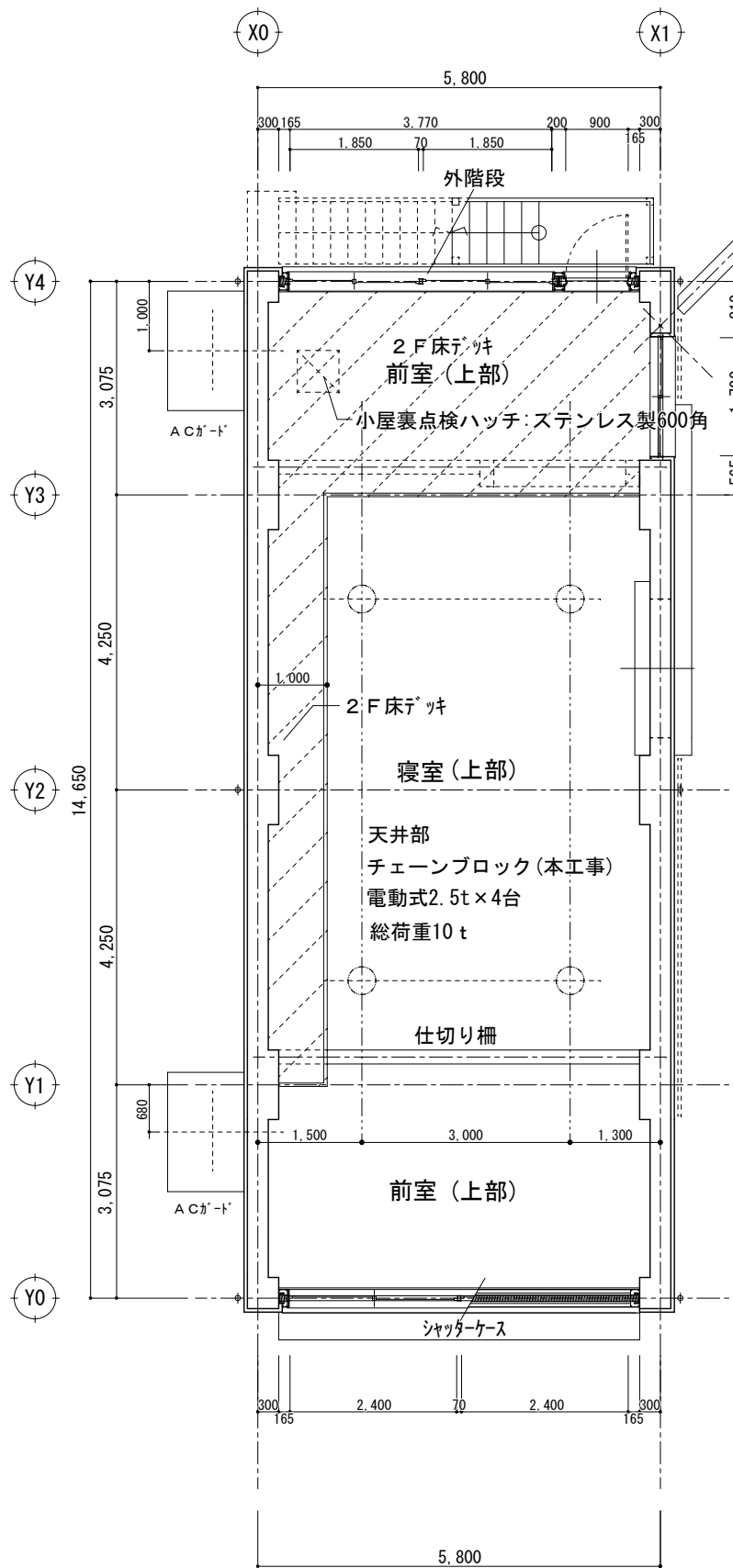
特記事項			山梨建築設計監理事業協同組合	承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎)	図面名称 矩計図(1)	北ゾ A-18 No.
				一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/30 A3→1/60				
						設計年月日				



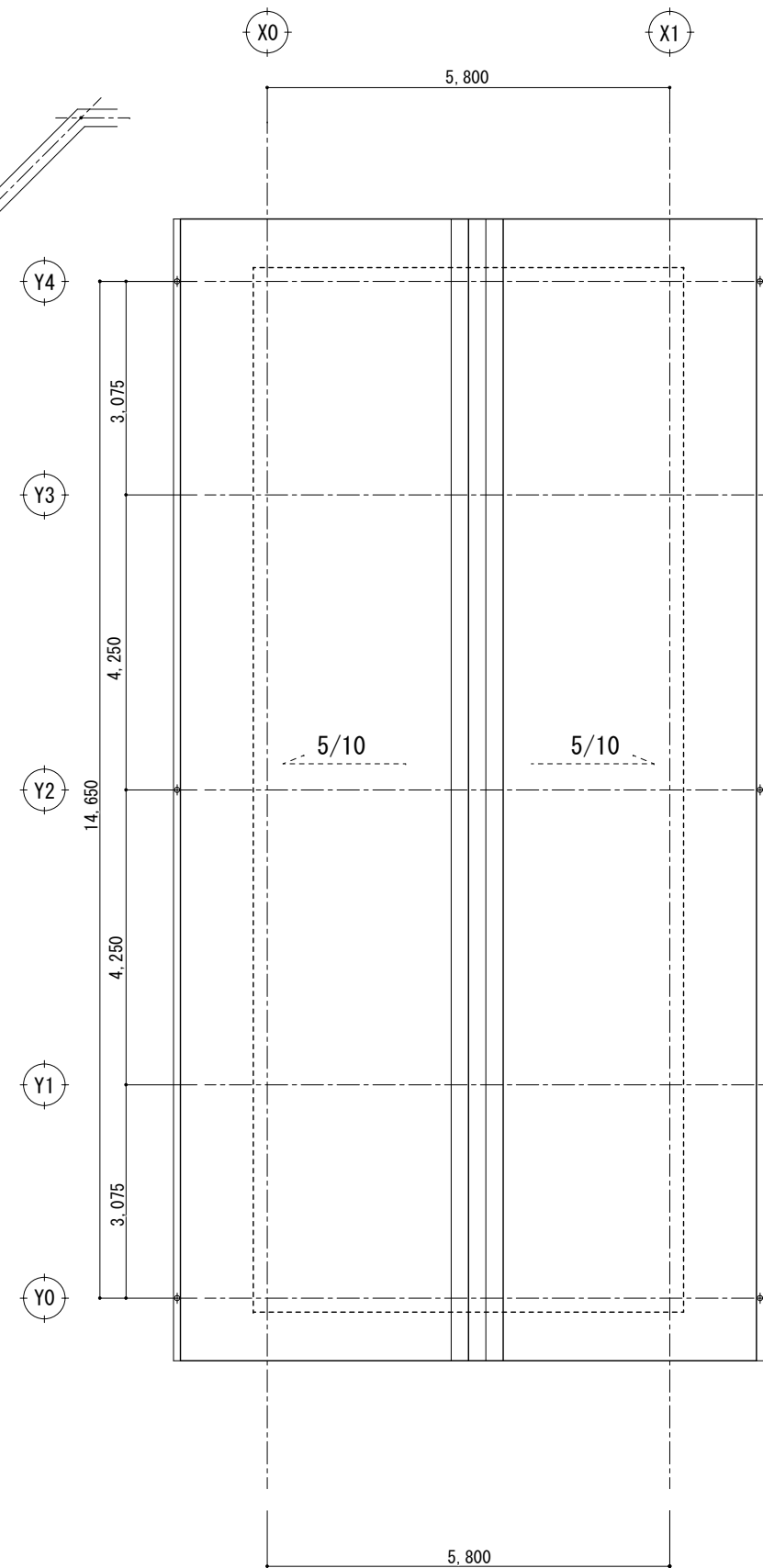
特記事項	<div><div></div><div>山梨建築設計監理事業協同組合</div></div>				承認		縮尺 A1→1/30 A3→1/60 設計年月日	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎) 図面名称 矩計図(2)	北ゾ A-19 No.
					設計	担当			
					一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭			



新設寝室棟 1階平面詳細図 S:1/50



新設寝室棟 2階平面詳細図 S:1/50



新設寝室棟 屋根平面詳細図 S:1/50

特記事項

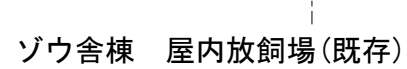


山梨建築設計監理事業協同組合

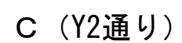
承認 設計 担当 縮尺
一般建築士 一般建築士
第145710号 第190666号
佐野 正秀 秋山 昭
A1→1/50 A3→1/100
設計年月日

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北-ゾウ舎)
図面名称 平面詳細図(3)

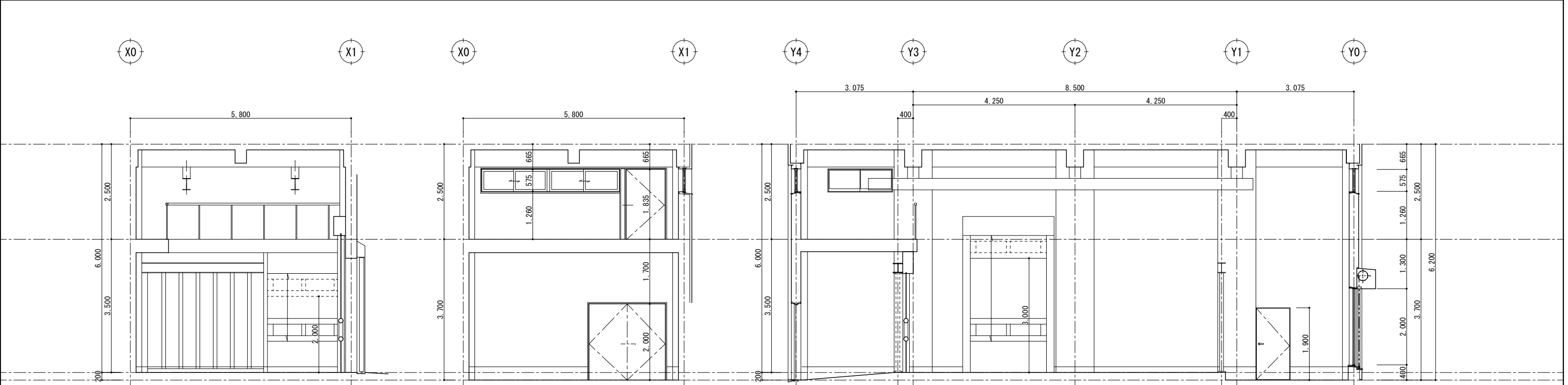
北ゾ A-22
No.



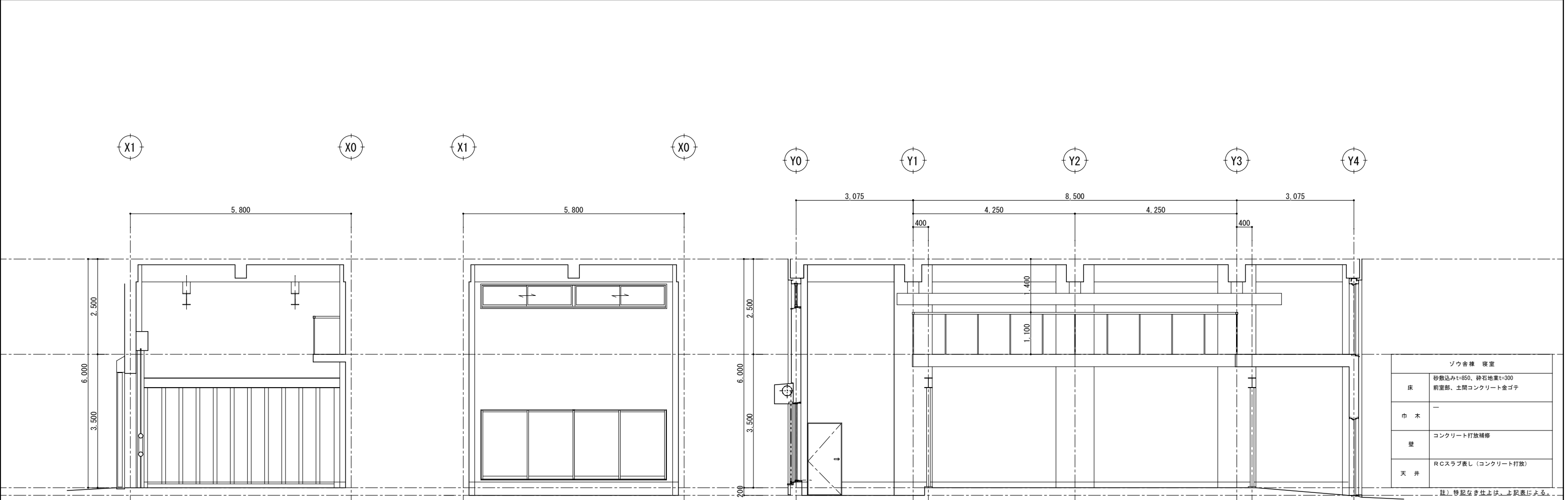
既存RC基礎撤去（撤去部分モルタル補修）
A



註) 特記なき仕上は、上記表による。



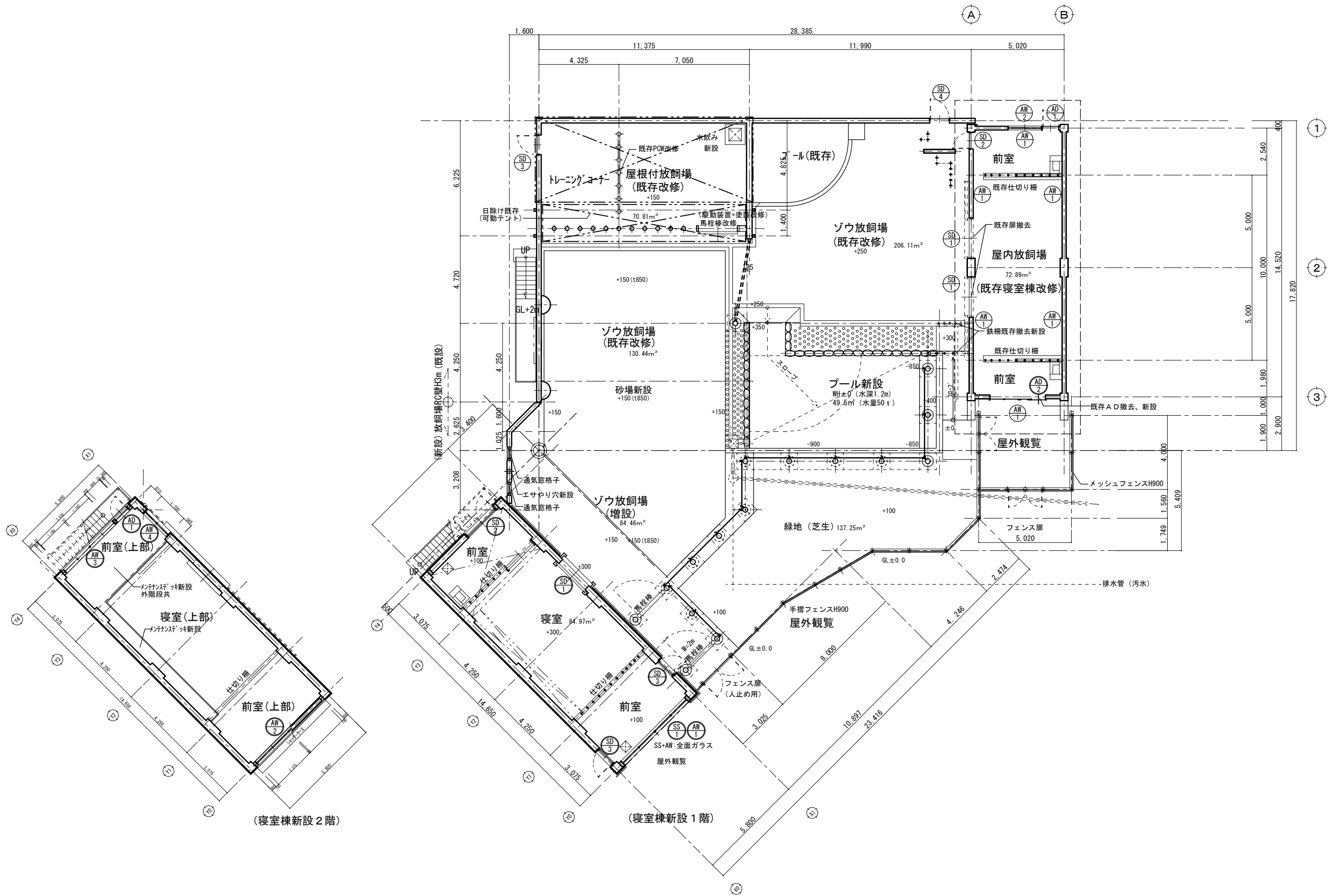
寝室棟 寝室 A A B



C C' D

ゾウ舎様 寝室	
床	砂敷込みt=850、砕石地業t=300 前室部、土間コンクリート金ゴテ
巾 木	—
壁	コンクリート打放補修
天 井	R Cスラブ表し (コンクリート打放)

註) 特記なき仕上は、上記表による。



特記事項



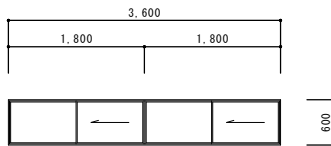
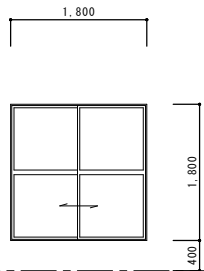
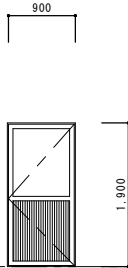
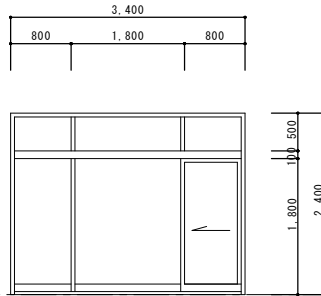
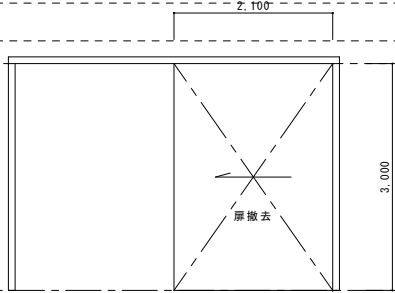
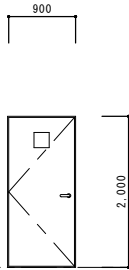
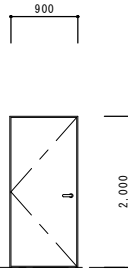
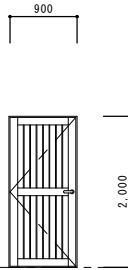
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

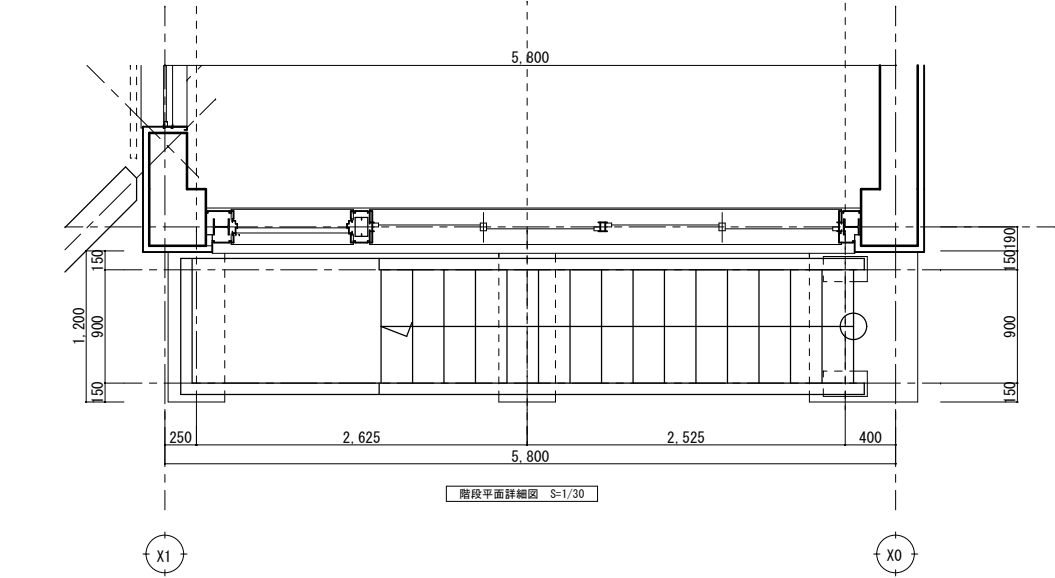
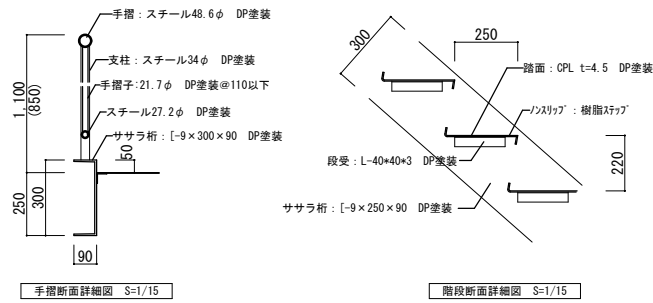
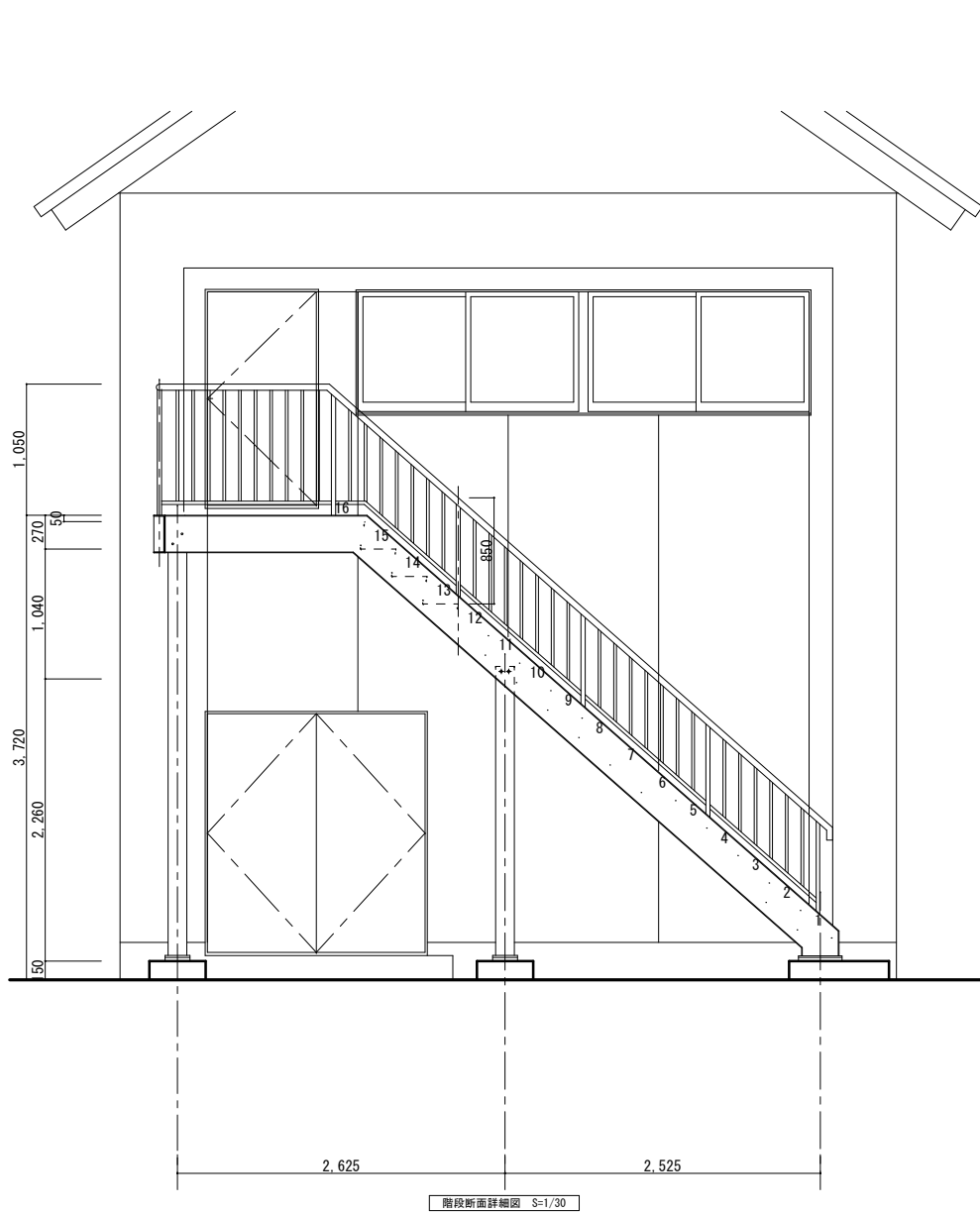
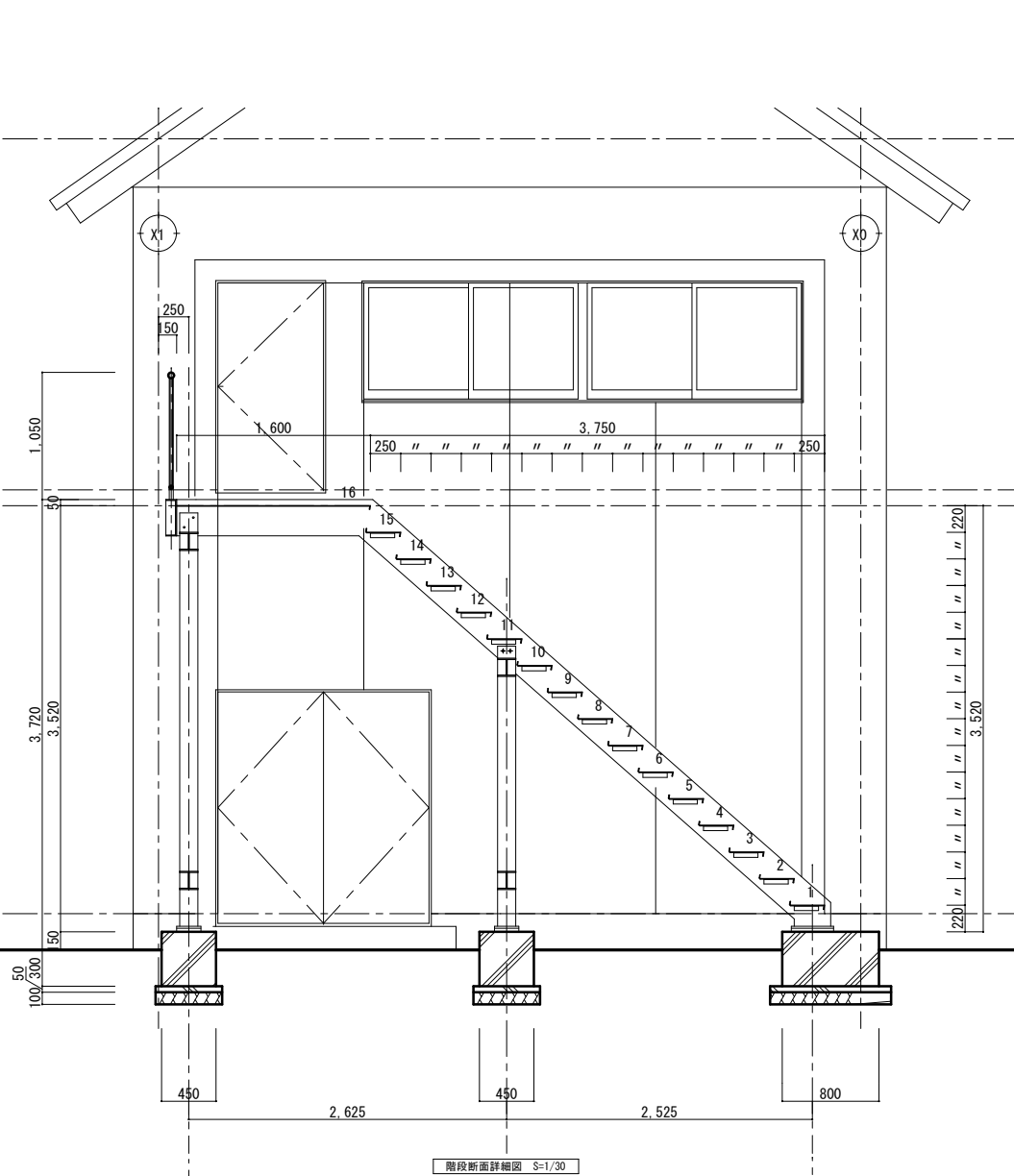
工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北-ゾウ舎)
図面名称 建具キープラン

北ゾ A-25
No.

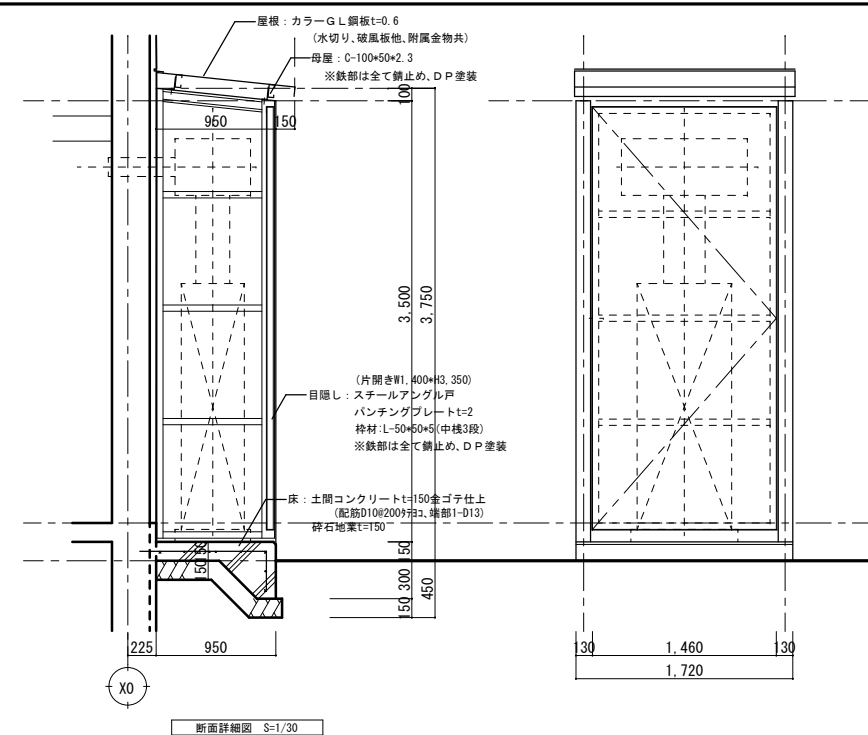
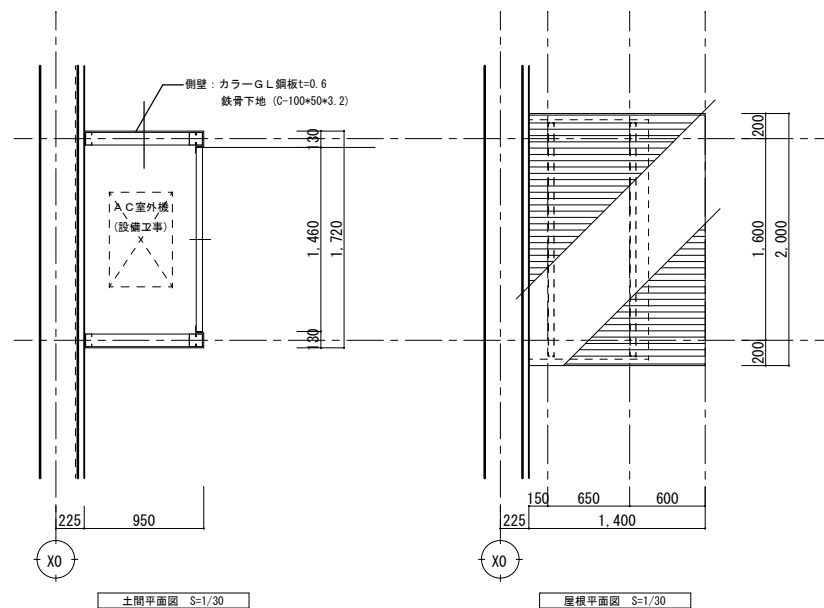
記 号 ・ 数 量		1		1		1		1					
形 状													
場 所		寝室棟		寝室棟		寝室棟		寝室(上部)					
形式・見込		映殺し窓 70		引違い連装窓 70		引違い連装窓 70		引違い窓 70					
材質・仕上		アルミ（ステンカラー）		アルミ（ステンカラー）		アルミ（ステンカラー）		アルミ（ステンカラー）					
硝 子		ペアガラス（透明強化5+A6+透明強化5）：Low-E仕様		ペアガラス（透明5+A6+型4）：Low-E仕様		ペアガラス（透明5+A6+型4）：Low-E仕様		ペアガラス（透明5+A6+透明5）：Low-E仕様					
金 物		標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式、クレセント		標準金物一式、クレセント					
備 考		アルミ顔縁、アルミカバー（矩計図参照）		網戸、手動オペレーター（ハンドルボックス式）、アルミ顔縁、アルミカバー（矩計図参照）		網戸、アルミ顔縁、アルミカバー（矩計図参照）		網戸、アルミ顔縁					
記 号 ・ 数 量		1											
形 状													
場 所		寝室棟											
形式・見込		片開きドア 70											
材質・仕上		アルミ（ステンカラー）											
硝 子		ペアガラス（納入透明6.8+A6+型4）：Low-E仕様											
金 物		標準金物一式、丁番、レバーハンドル、シリンダー錠、ドアチェック											
備 考		扉パネル：7&#xPL断熱が&t=20+7&#xPL（ステンカラー）、アルミ顔縁、アルミカバー（矩計図参照）											
記 号 ・ 数 量		1		1		2							
形 状													
場 所		寝室棟		寝室棟		寝室棟							
形式・見込		片引きフラッシュ戸(電動、ハンガー式) (屏見込106.4) 200		両開きフラッシュ戸 (屏見込50) 100		片開きドア (屏見込50) 100							
材質・仕上		鉄製PL-3.2(両面)、DP塗装		スチール、DP塗装		スチール、DP塗装							
硝 子													
金 物		標準金物一式、引手、錠、戸車、ハ&#xア金物、ハンガーカバー、		標準金物一式、丁番、レバーハンドル、シリンダー錠、ドアチェック、フ&#xス落とし		標準金物一式、丁番、レバーハンドル、シリンダー錠、ドアチェック							
備 考		扉断熱材充填：グラスウール24K t=100		扉断熱材充填：グラスウール24K t=50、下枠取外しカバー（§'キット）通行保護用）		扉断熱材充填：グラスウール24K t=50、可動ガラリ							
記 号 ・ 数 量		1											
形 状													
場 所		寝室棟											
形式・見込		軽量スチールシャッター											
材質・仕上		鋼材焼付塗装											
硝 子													
金 物		シャッターケース、巻上機・外錠・ガイドレール・他付属金物一式											
備 考													
特 記 事 項													

記 号 ・ 数 量		Ⓐ1 既存:調整、清掃		6		Ⓐ2 既存:調整、清掃		1														
形 状																						
	▽FL																					
	場 所	屋内放飼場				屋内放飼場																
	形式・見込	片引き手動開閉窓(2連) 70				引違い窓 70																
	材質・仕上	アルミ (ステンカラー)				アルミ (ステンカラー)																
	硝 子	型I-4				網入透明t=6.8																
	金 物	付属金物一式、手動開閉器具一式				付属金物一式																
	備 考																					
記 号 ・ 数 量		Ⓐ1 既存、清掃、調整		1		Ⓐ2 新設		1														
形 状			既存																			
	▽FL																					
	場 所	屋内放飼場・屋根付放飼場・寝室				屋内放飼場																
	形式・見込	片開きドア 70				片引きドア 70																
	材質・仕上	アルミ (ステンカラー)				アルミ (ステンカラー)																
	硝 子	網入透明t=6.8				ペアガラス (透明強化5+A6+透明強化5)																
	金 物	付属金物一式				標準金物一式																
	備 考																					
記 号 ・ 数 量		Ⓐ1 既存:扉撤去、ハンガーカバー枠等塗替え (DP塗装)		2		Ⓐ2 既存:調整、清掃、DP塗装		1		Ⓐ3 既存:調整、清掃、DP塗装		1		Ⓐ4 既存:調整、清掃、DP塗装		1						
形 状																						
	▽FL																					
	場 所	屋内放飼場				屋内放飼場・屋根付放飼場・寝室				屋内放飼場・屋根付放飼場・寝室				屋内放飼場								
	形式・見込	鉄製片引きフラッシュ戸 (厚見込 106.4) 200				片開きフラッシュ戸 70				片開きフラッシュ戸 70				片開き格子戸 70								
	材質・仕上	鋼材				スチール				スチール				スチール								
	硝 子																					
	金 物	標準金物一式				標準金物一式				標準金物一式				標準金物一式								
	備 考																					
記 号 ・ 数 量																						
形 状	▽FL																					
	場 所																					
	形式・見込																					
	材質・仕上																					
	硝 子																					
	金 物																					
	備 考																					
	特 記 事 項																					

外部階段詳細図（寝室棟）



ACガード詳細図（寝室棟、2ヶ所）



特記事項

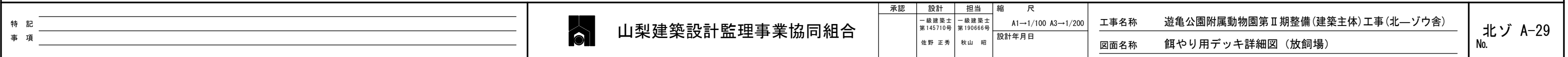


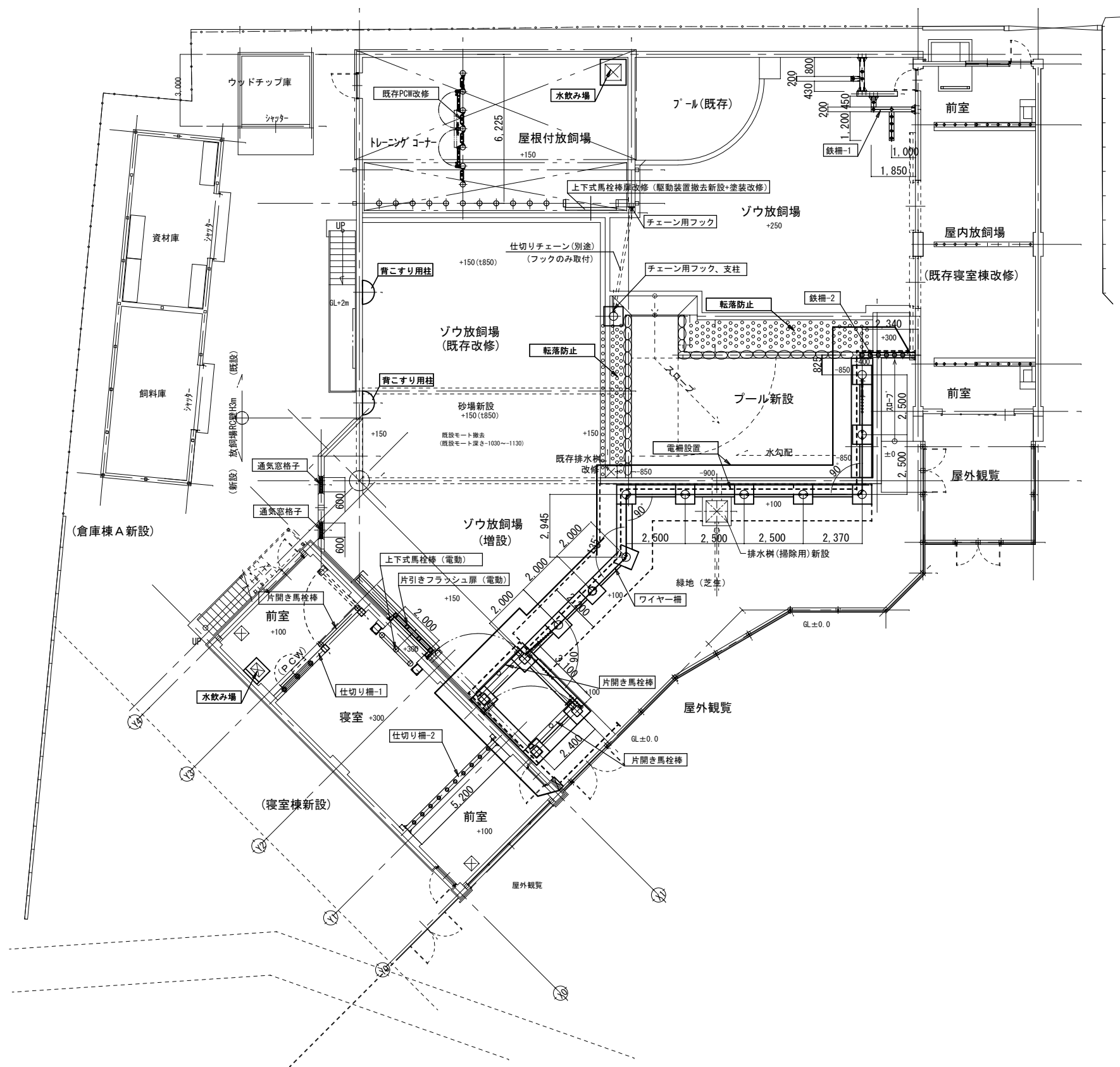
山梨建築設計監理事業協同組合

承認 設計 担当 縮尺
一級建築士 一級建築士
第145710号 第190666号
佐野 正秀 秋山 昭
設計年月日

工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事（北ーゾウ舎）
図面名称 外部階段詳細図（寝室棟）

北ゾ A-28
No.





特記	
事項	

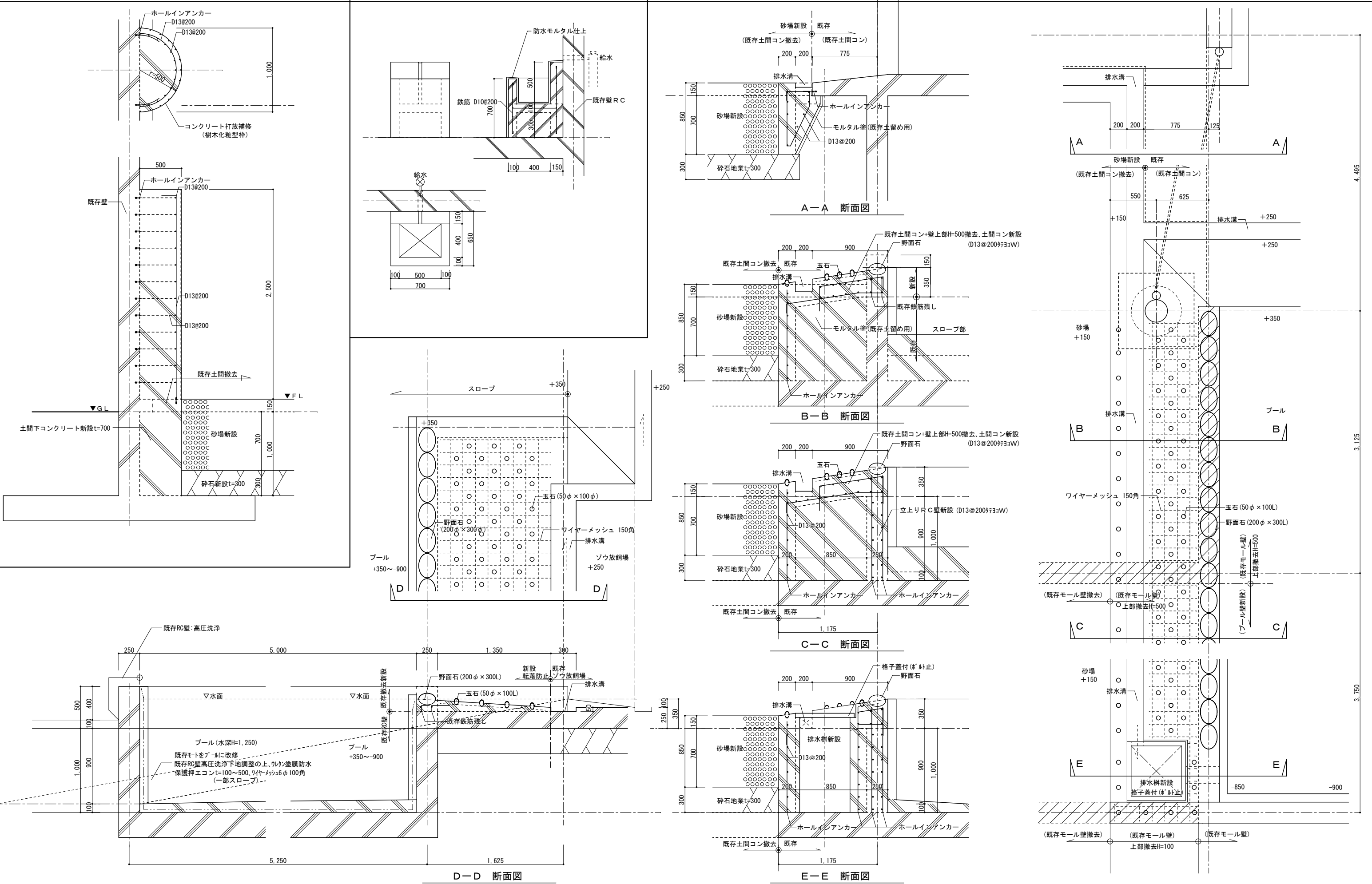


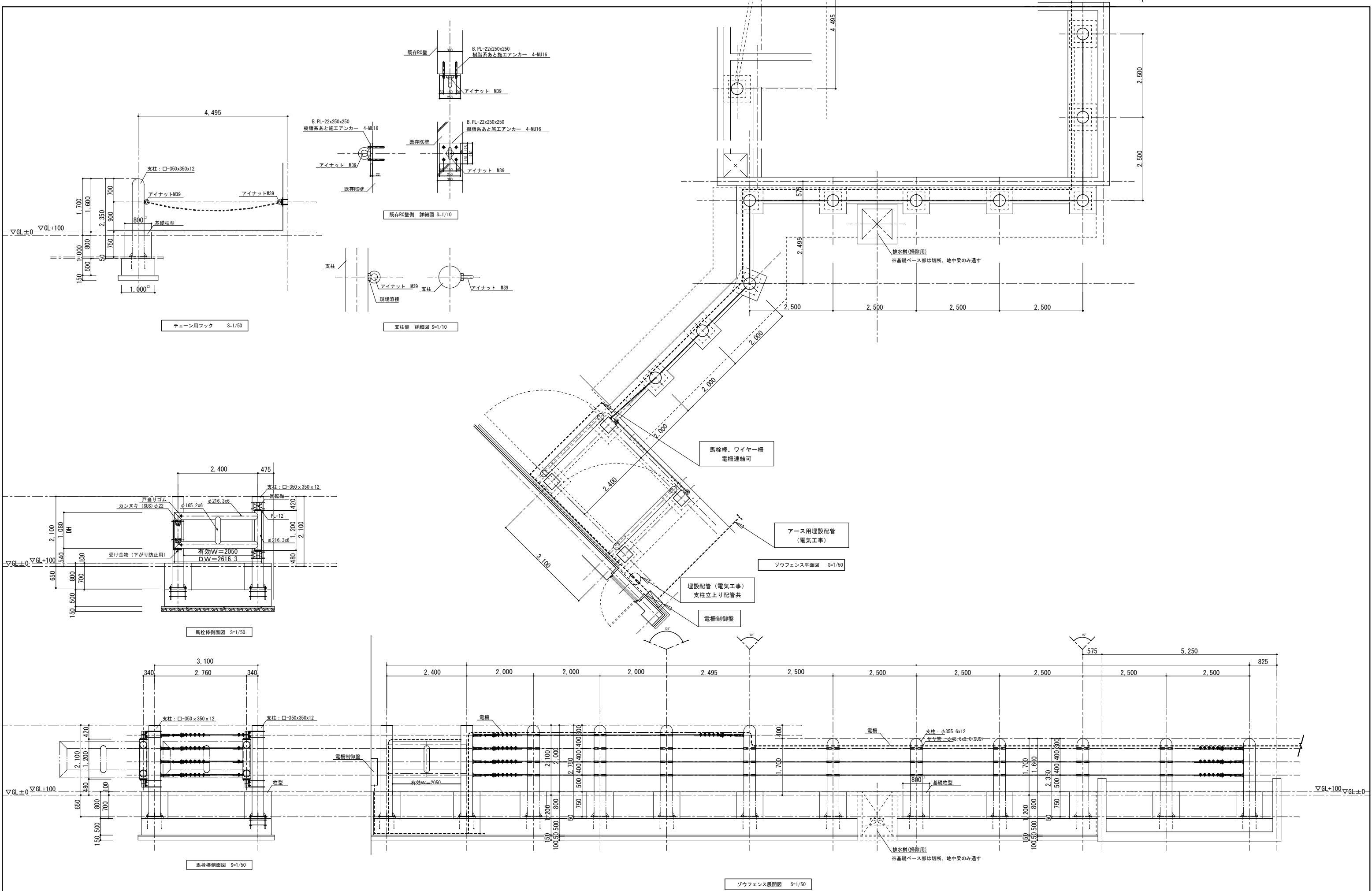
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

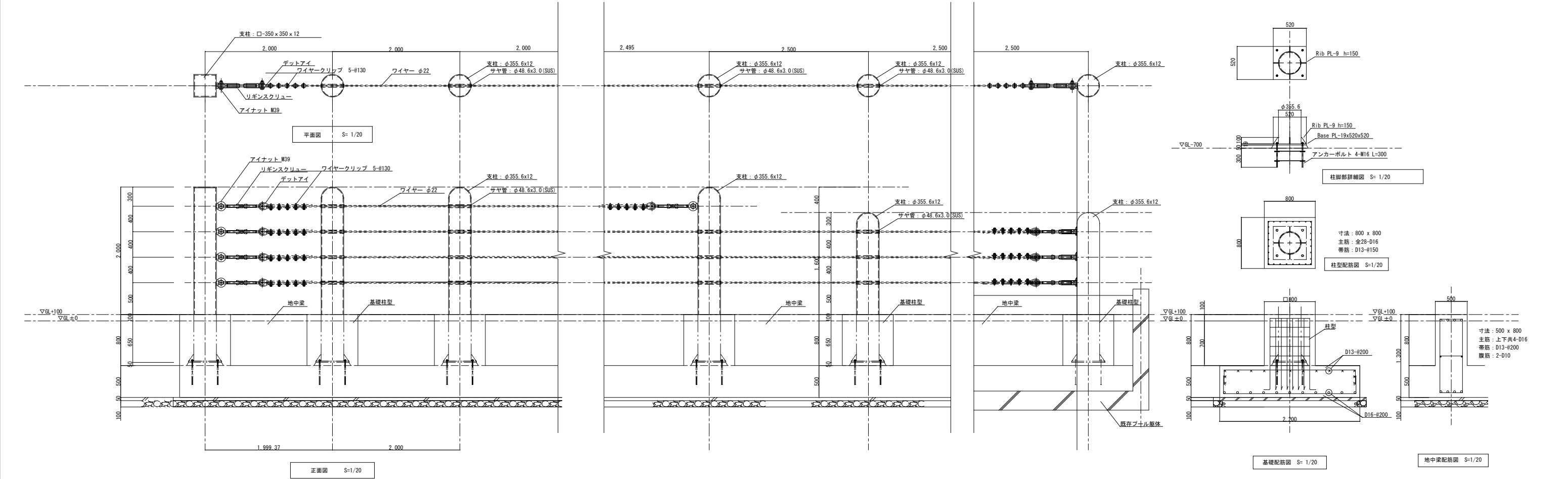
工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ーゾウ舎)
図面名称	各部詳細位置平面図

北ゾ A-30
No.

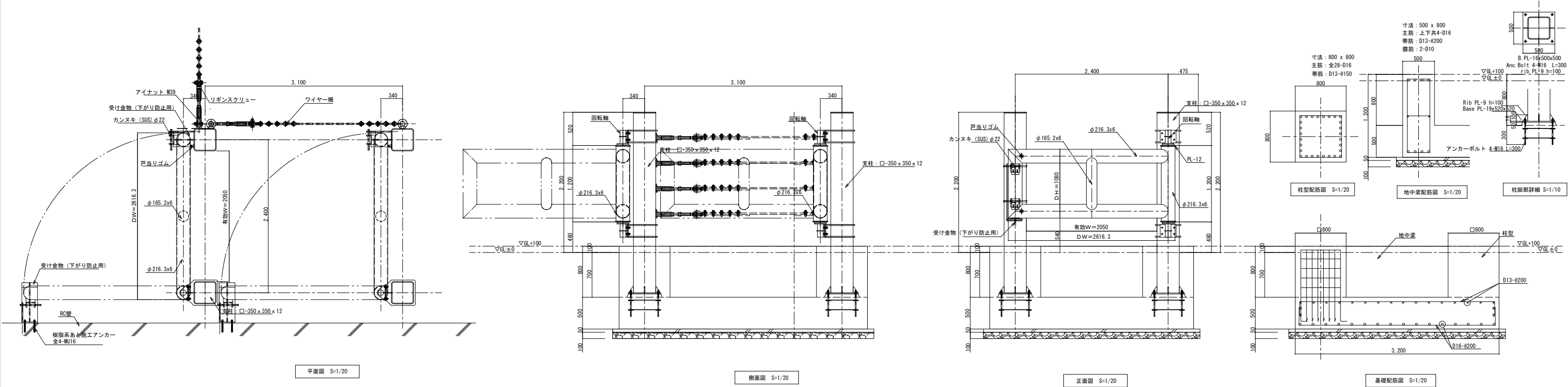


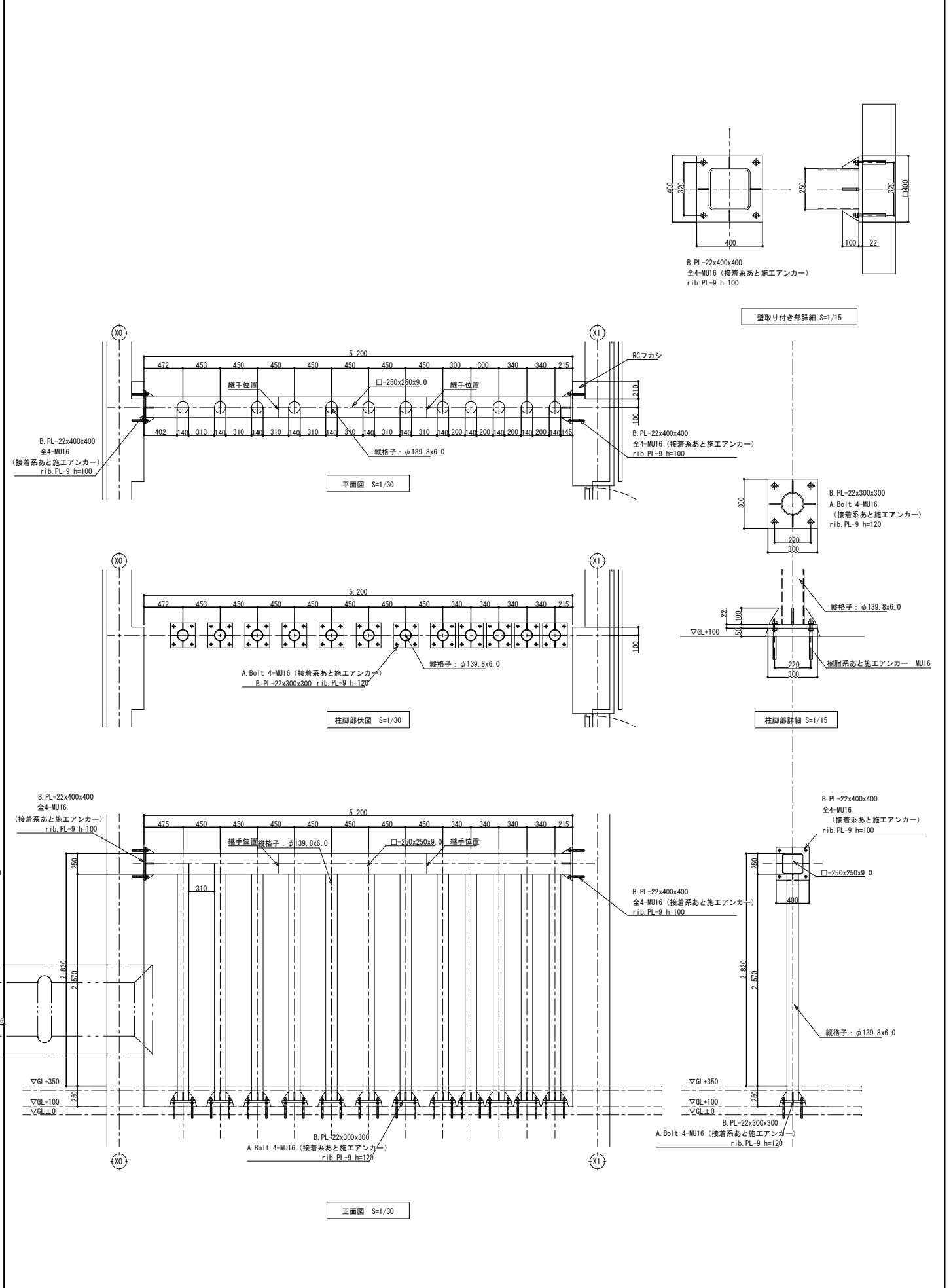
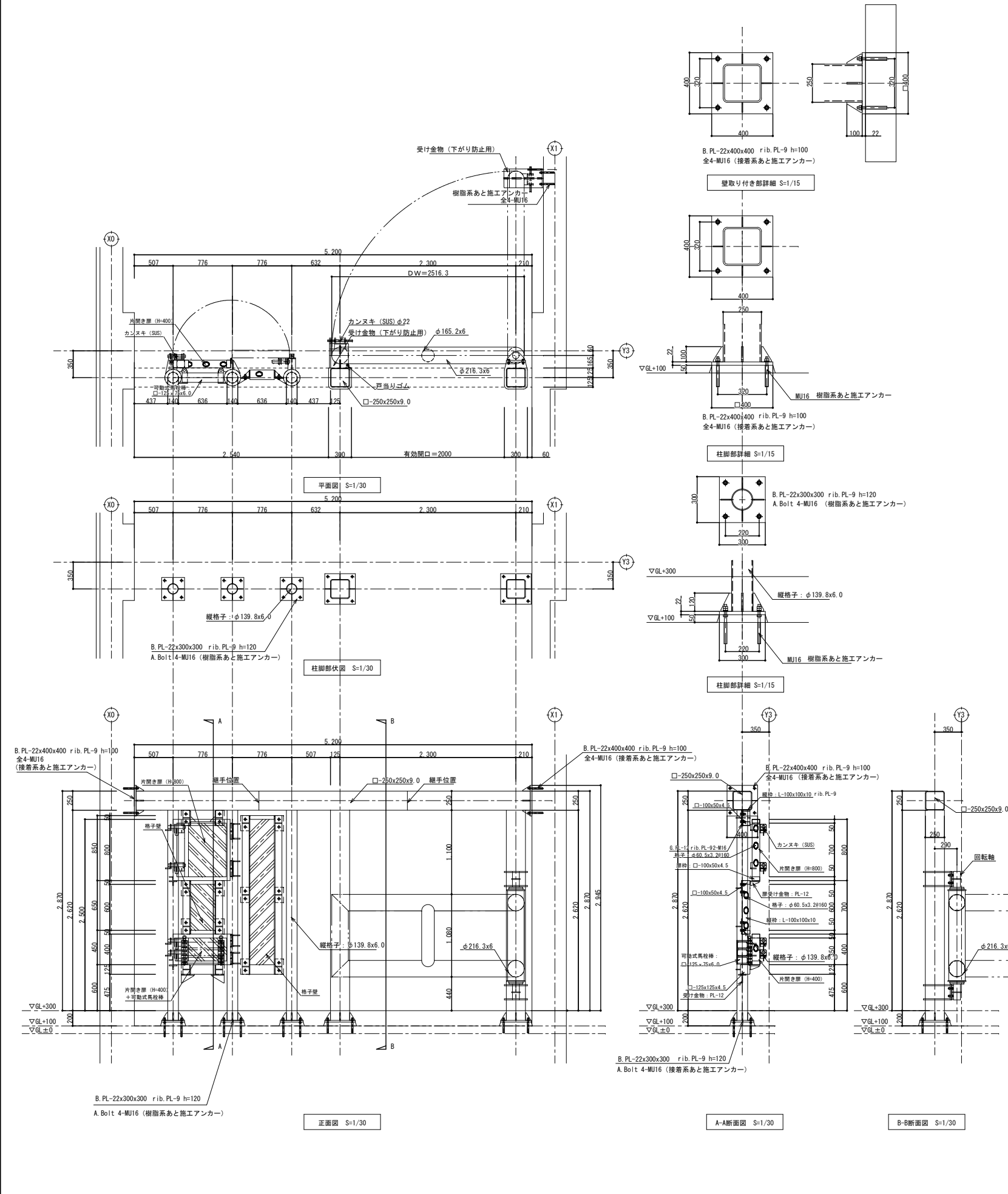


ワイヤー柵



片開き馬栓棒

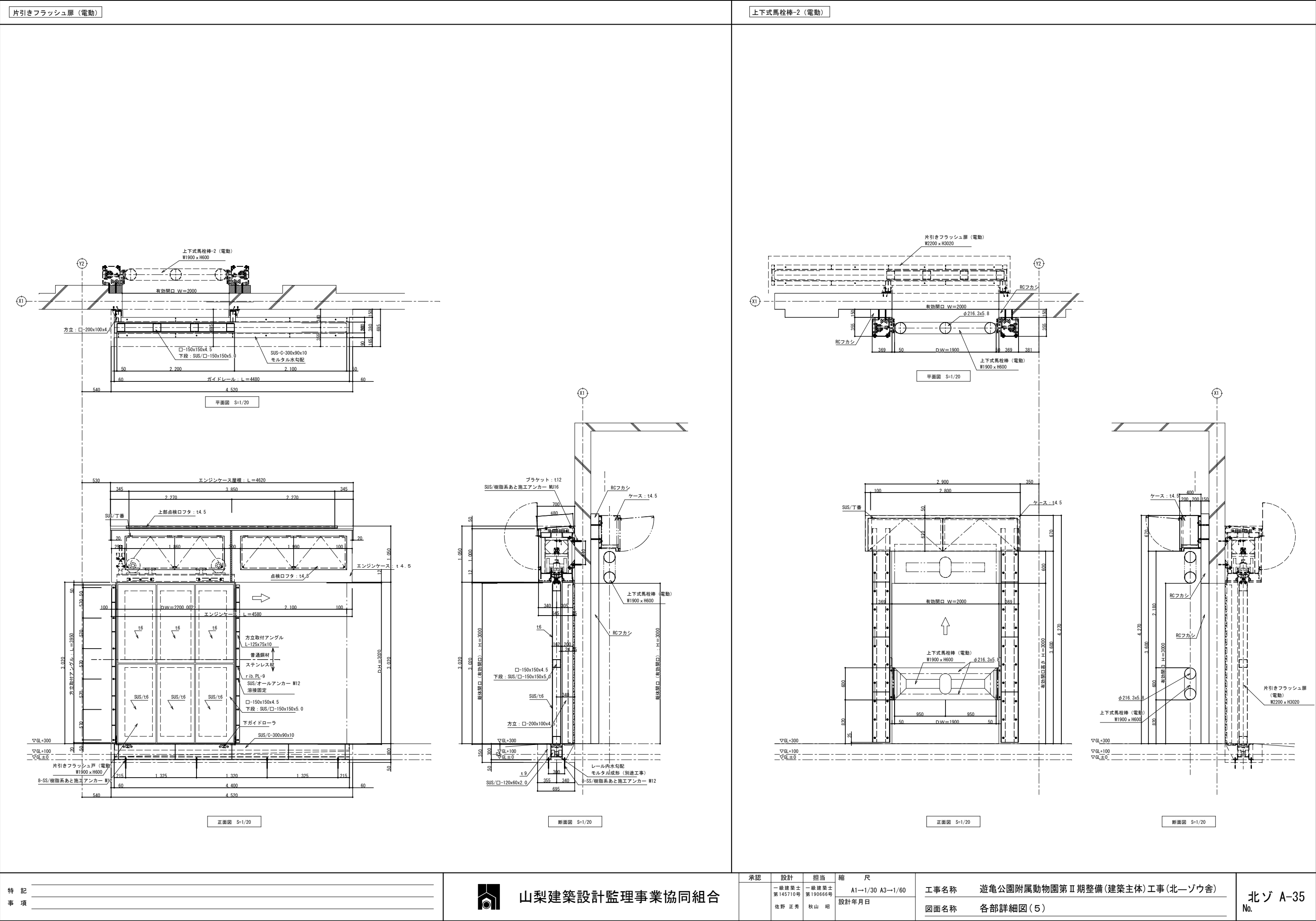




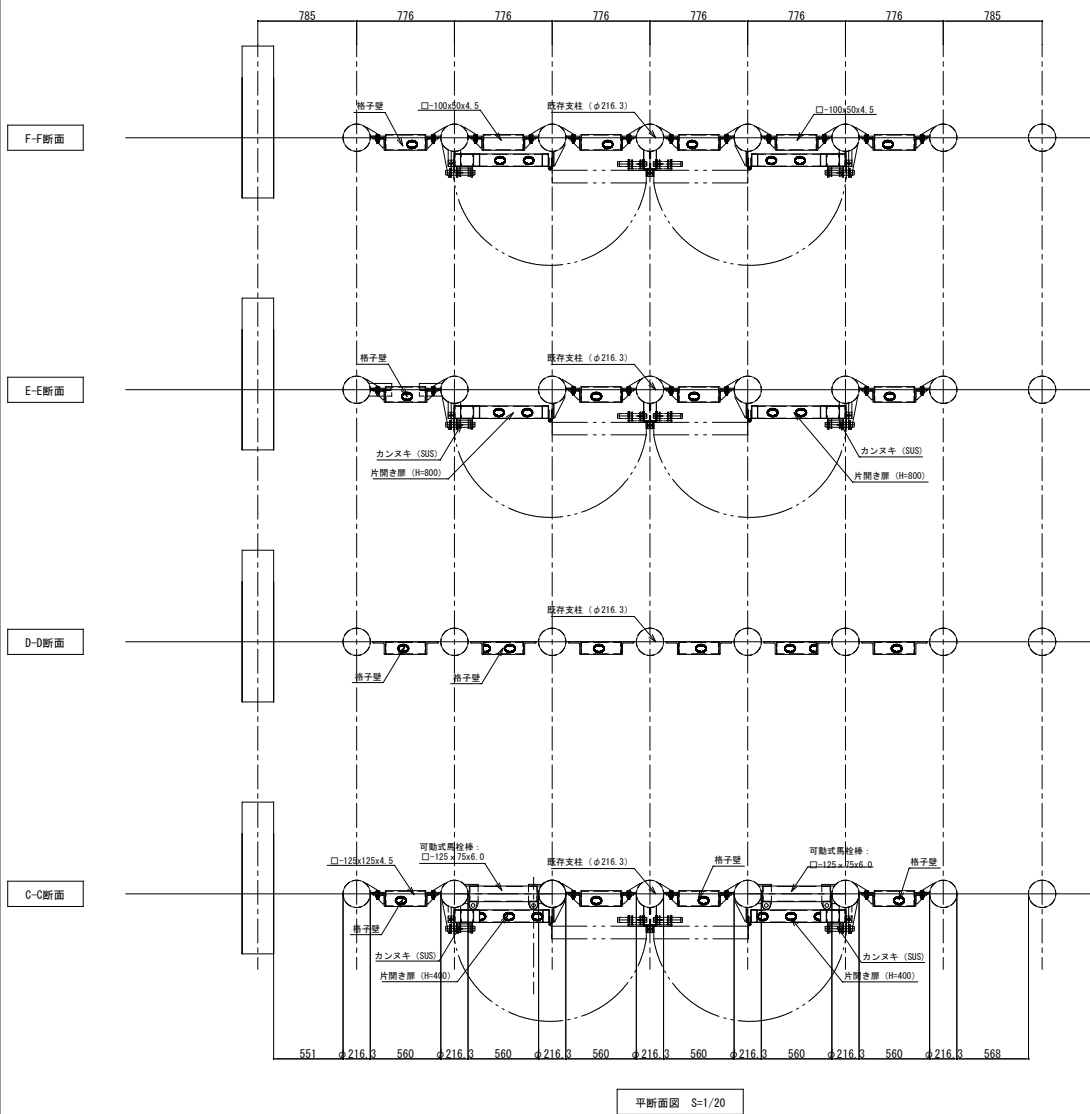
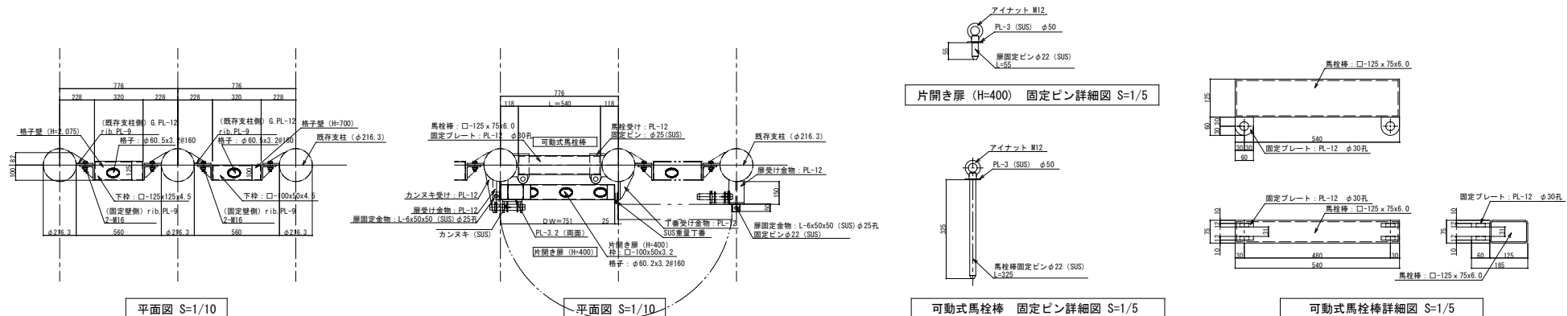
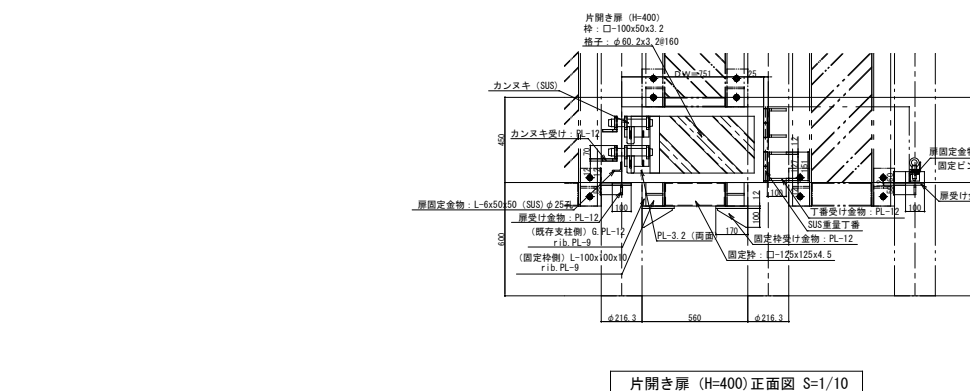
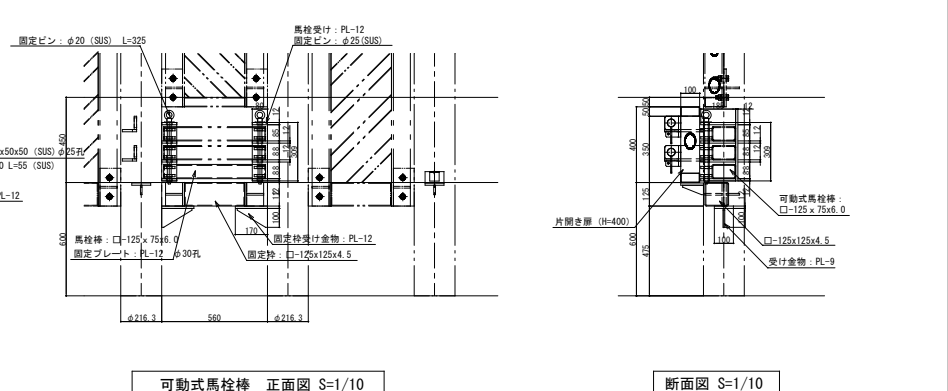
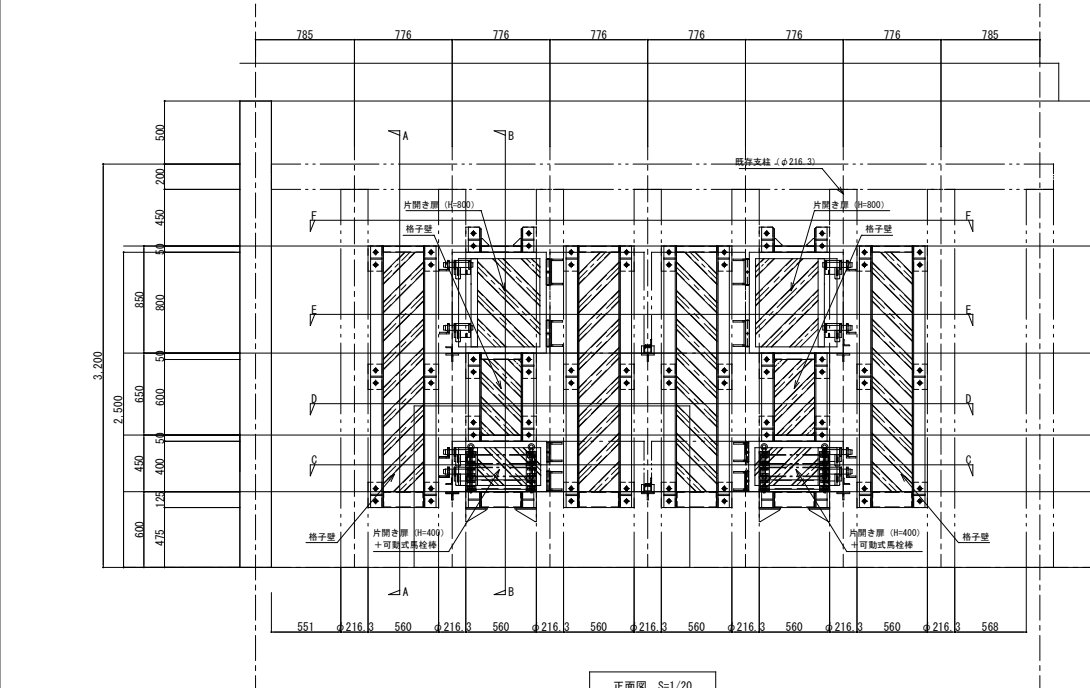
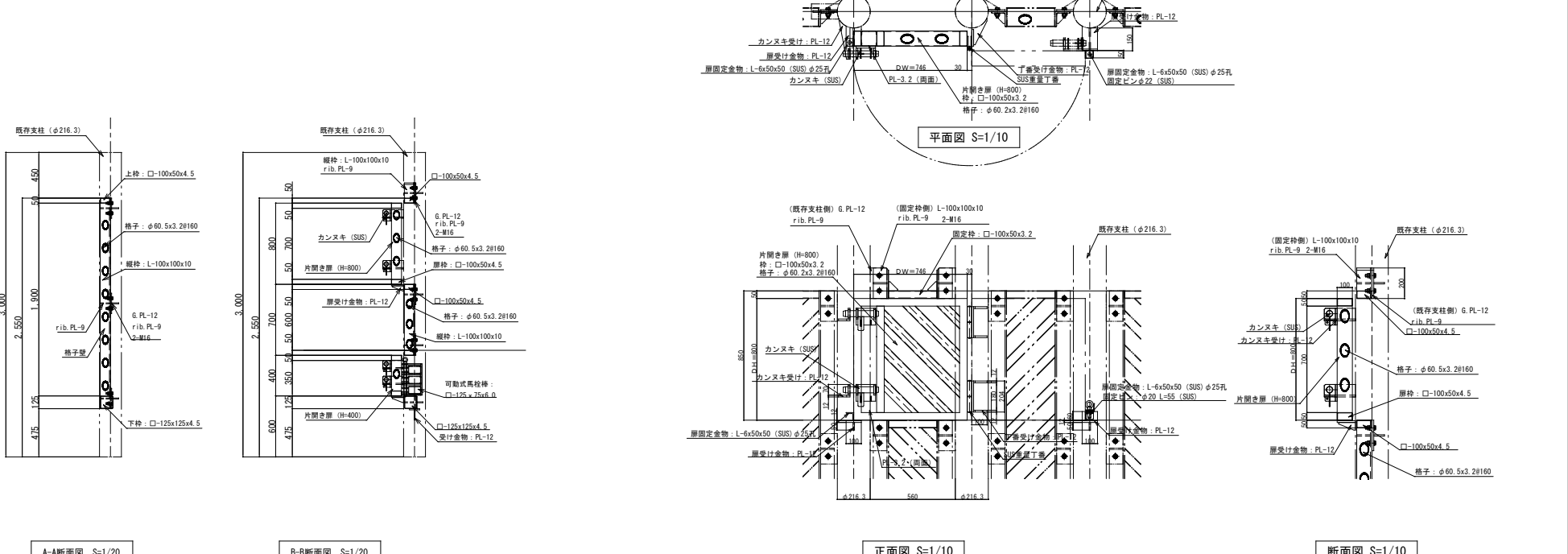
特記事項

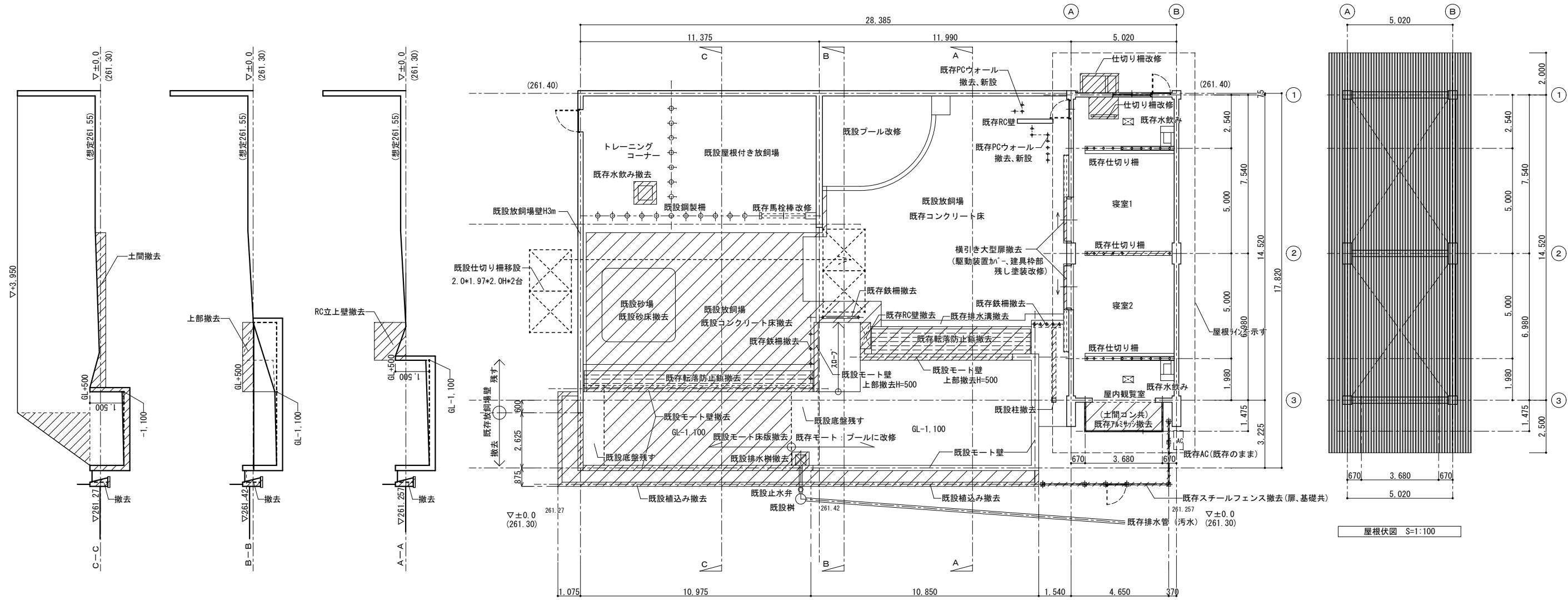
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺	工事名称	図面名称	北ゾ A-34 No.
	一級建築士 第1457110号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/30 A3→1/60 設計年月日	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎)	各部詳細図(4)	

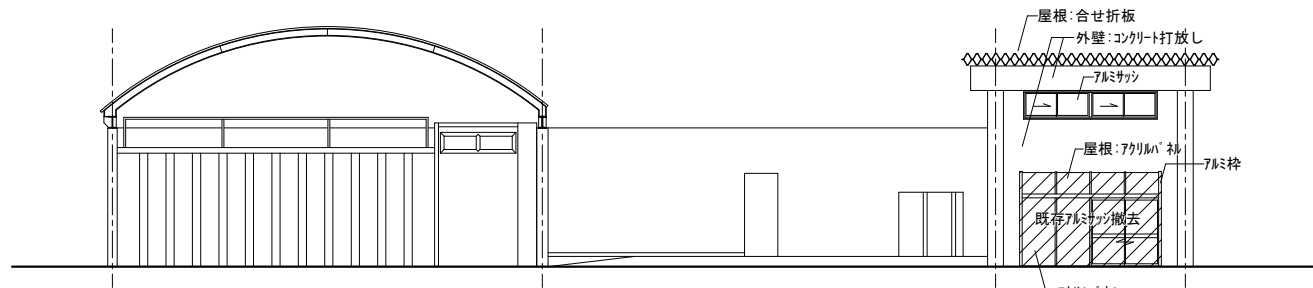


鉄柵-2		通気窓格子									
鉄柵-1											
<div>特記事項</div>		<table><tr><td>承認</td><td>設計</td><td>担当</td><td>縮尺</td></tr><tr><td>一級建築士 第145710号 佐野 正秀</td><td>一級建築士 第190666号 秋山 昭</td><td></td><td>A1→1/30 A3→1/60 設計年月日</td></tr></table>		承認	設計	担当	縮尺	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭		A1→1/30 A3→1/60 設計年月日
承認	設計	担当	縮尺								
一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭		A1→1/30 A3→1/60 設計年月日								
		<table><tr><td>工事名称</td><td>遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一ゾウ舎)</td></tr><tr><td>図面名称</td><td>各部詳細図(6)</td></tr></table> <div>北ゾ A-36 No.</div>		工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一ゾウ舎)	図面名称	各部詳細図(6)				
工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一ゾウ舎)										
図面名称	各部詳細図(6)										

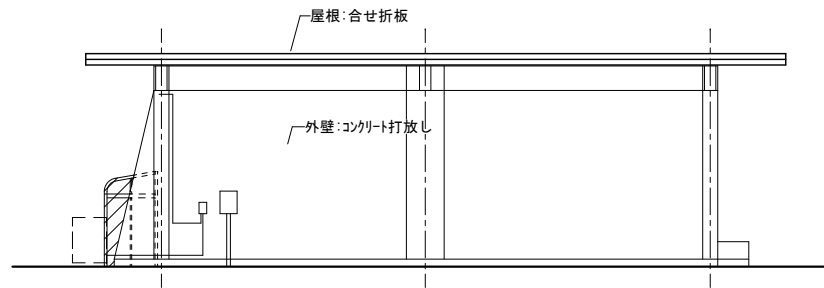
既存PCW改修																			
																			
																			
																			
					承認					設計									
					一級建築士 第145710号 佐野 正秀					一級建築士 第190666号 秋山 昭					縮尺 A1→1/10 A3→1/20 A1→1/20 A3→1/40 設計年月日				
					工事名称					遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北→ゾウ舎)					北ゾ A-37 No.				
					図面名称					各部詳細図(7)									



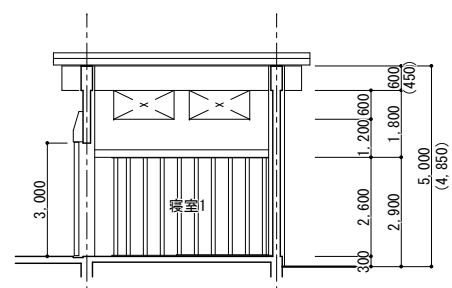
ゾウ舎・放飼場現況（改修・撤去）平面図



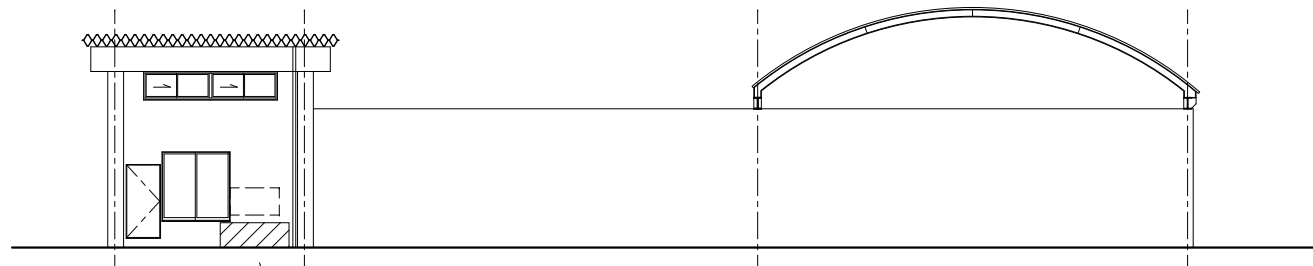
南側立面図 S=1:100



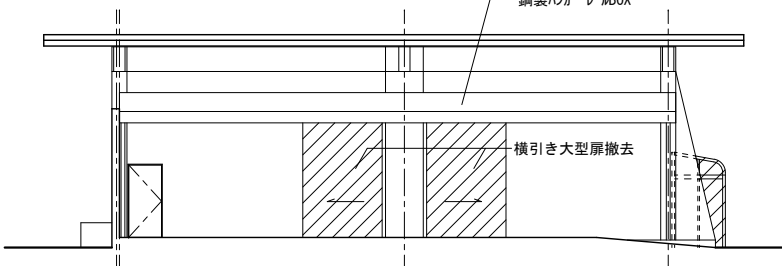
東側立面図 S=1:100



断面図 S=1:100



北側立面図 S=1:100



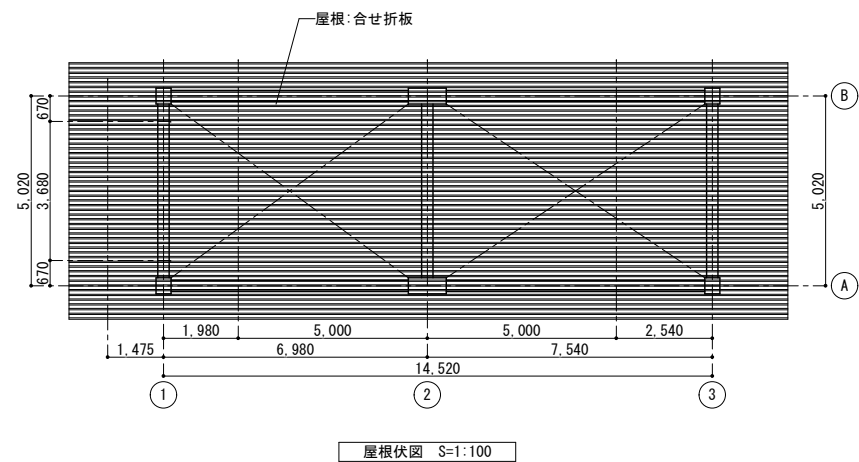
西側立面図 S=1:100

建築概要
建物名称
構造
建築面積
延床面積
屋根
外壁
上げ裏
床
壁
天井
建具

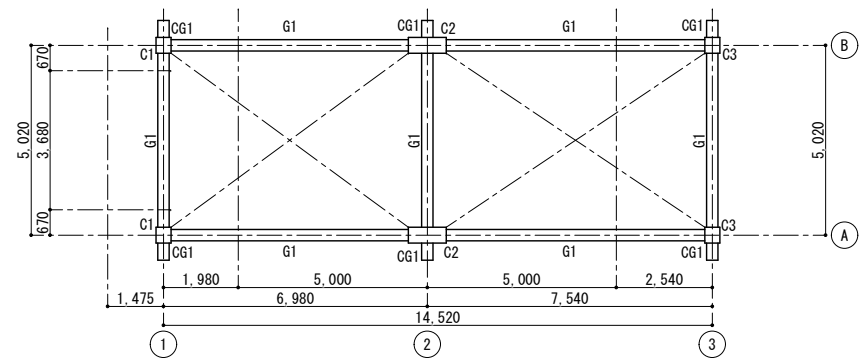
ゾウ舎
鉄筋コンクリート造
82.93m²
72.89m²
合せ折板
コンクリート打放し
屋根構造表し
コンクリート打放し
コンクリート打放し
屋根構造表し
アルミサッシ・鋼製開き戸・鋼製格子

①	既存ゾウ舎南面全景	②	屋根付放飼場	③	屋外放飼場		
(西側)		(西側)		(東側)			
							
							
③	屋外放飼場	④	屋外放飼場	⑤	屋外放飼場	⑥	屋内放飼場
(モート、スロープはプールに改修)		(鉄柵、RC壁撤去)		(鉄柵、出入口大型扉撤去)			
							
⑦	屋内放飼場 (南面)	⑧	屋内放飼場 (東面)	⑨	屋内放飼場 (北面)	⑩	屋内放飼場 (北面、東面)
(既存AWサーム撤去)		(オイルタンク、RC防油堤撤去)					
							

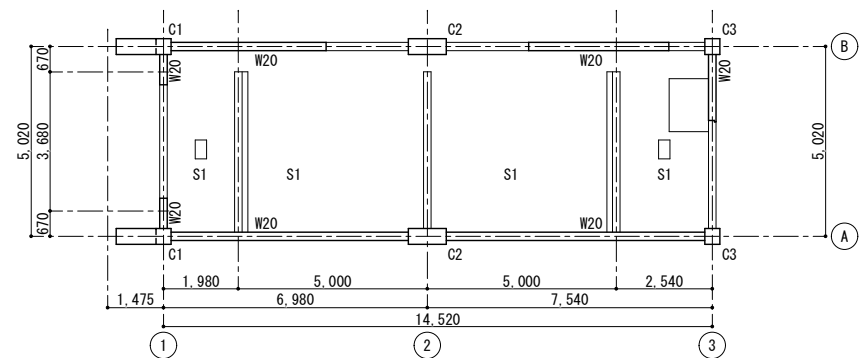
⑪	屋外放飼場（北面） （東側） 	（西側 屋根付放飼場） 	（西側 屋根付放飼場） 	⑫	屋外放飼場（西面） （西側 屋根付放飼場） 		
⑬	屋外放飼場（西面） （RC壁一部、植込撤去） 	⑭	既存仕切柵 （仮設用に移設） 	⑮	屋外放飼場（西面） 	⑯	屋外放飼場（北面） 
⑰	南側植込 （植込スチールフェンスRC壁撤去） 	⑱	屋外放飼場 鉄柵（東側） （鉄柵撤去） 	⑲	モート鉄柵、RC壁 （転落防止鉄鉋、鉄柵、RC壁撤去） 	⑳	南側モート、植込 （モート、植込、スチールフェンスRC壁撤去） 



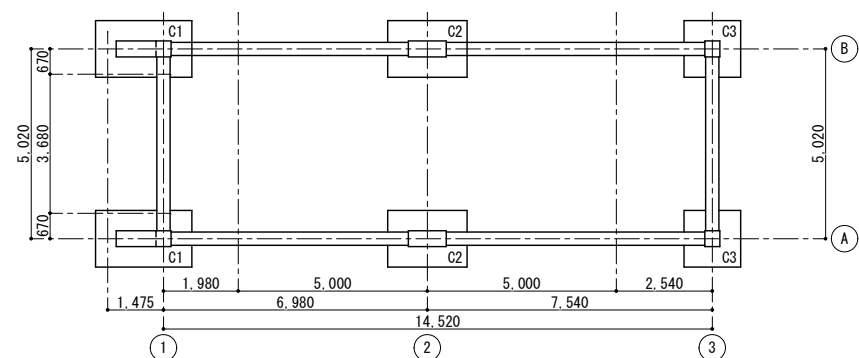
屋根伏図 S=1:100



梁伏図 S=1:100

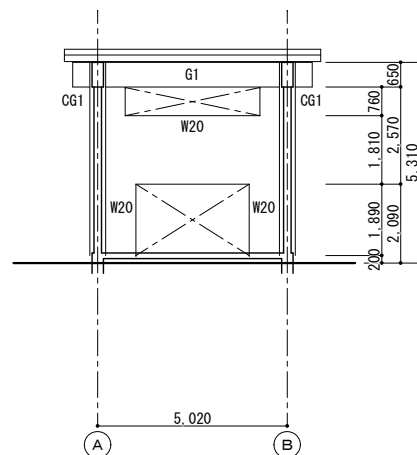


1階床伏図 S=1:100

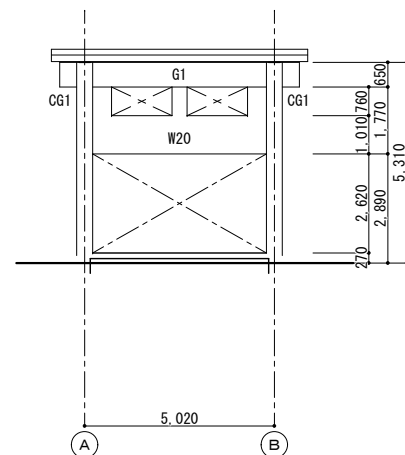


基礎伏図 S=1:100

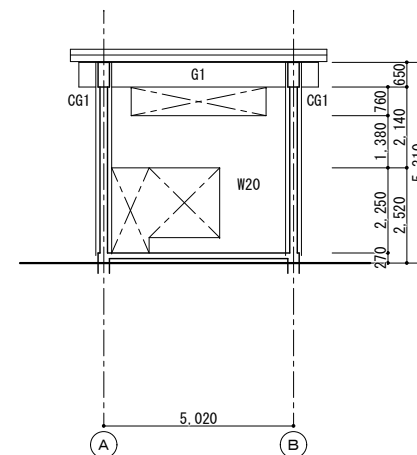
資料が無い為想定図としています。



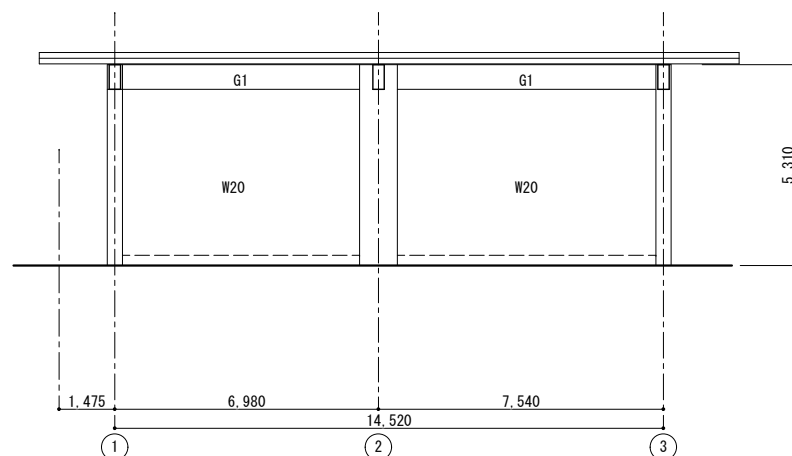
1通り軸組図 S=1:100



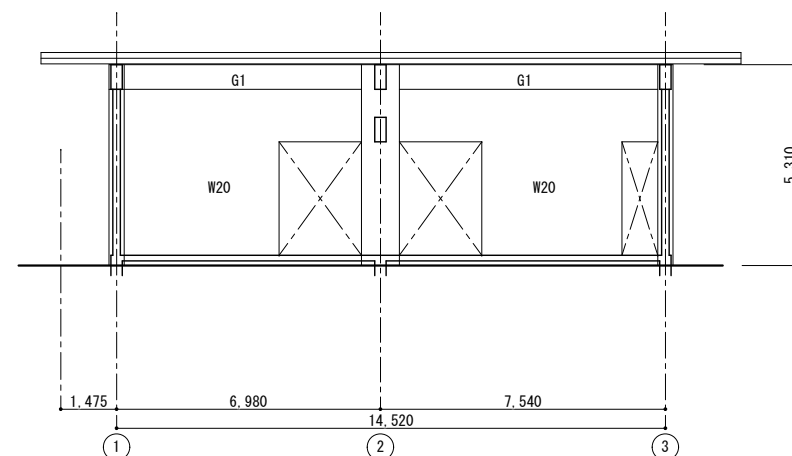
2通り軸組図 S=1:100



3通り軸組図 S=1:100

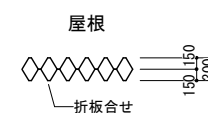
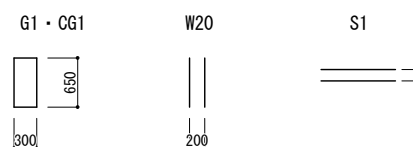
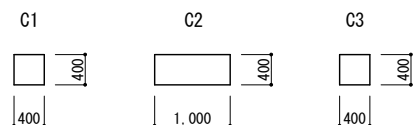


A通り軸組図 S=1:100



B通り軸組図 S=1:100

部材リスト S=1:50



特記事項	

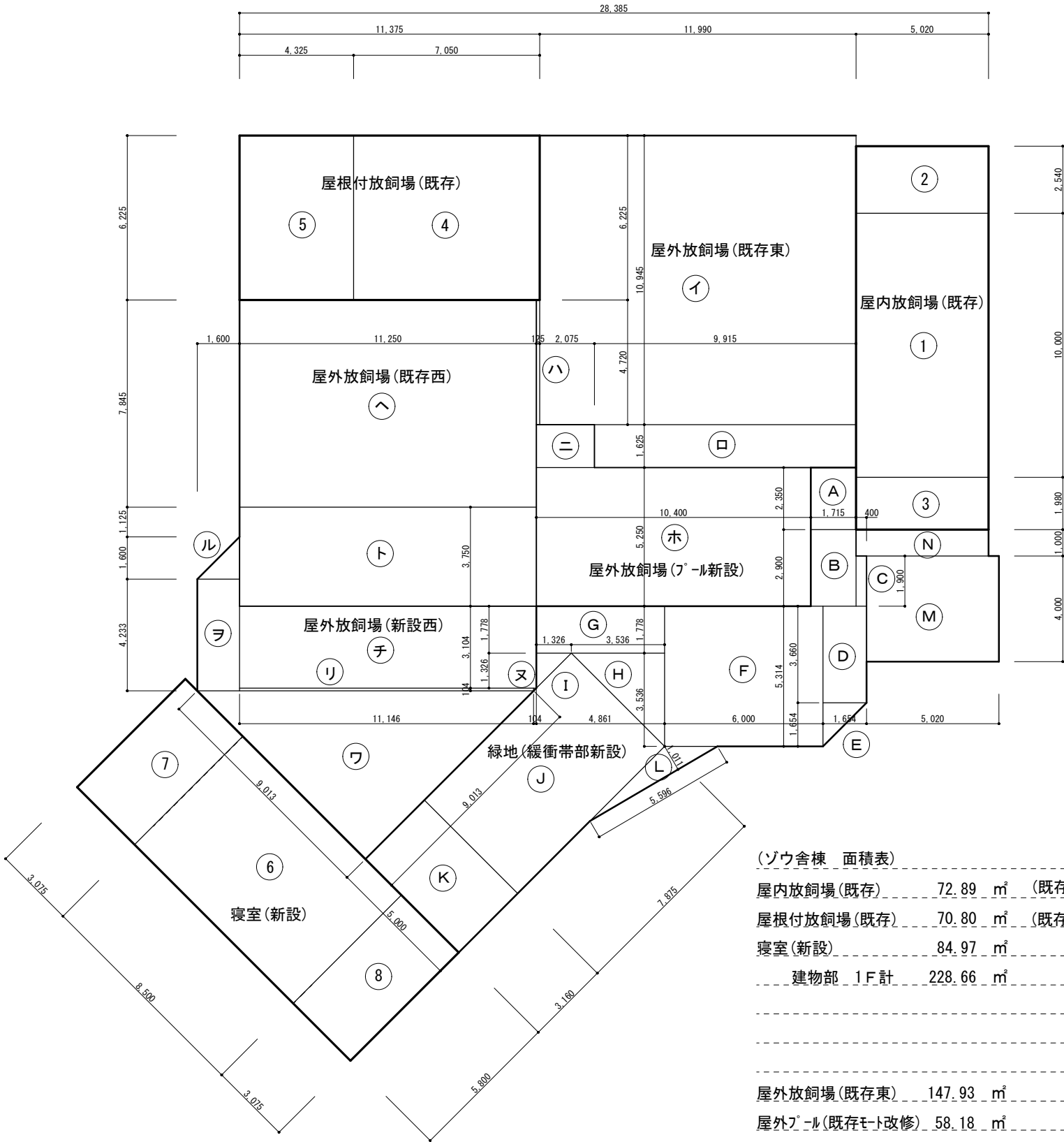


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
	一級建築士 第145710号 佐野 正秀	一級建築士 第190666号 秋山 昭	A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

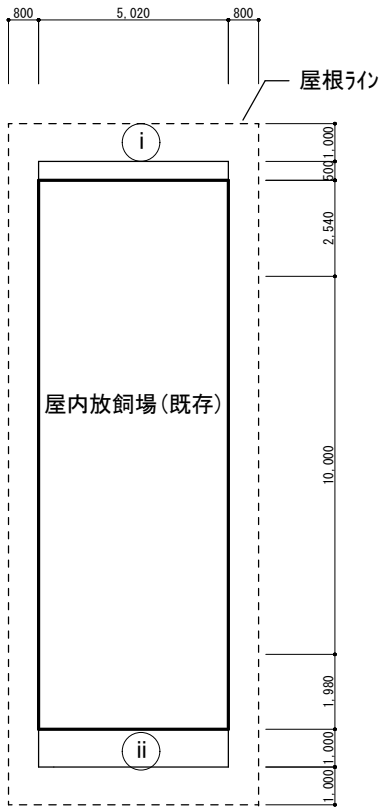
工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北ゾウ舎)
図面名称	既存解体撤去図(既存建物構造図)

北ゾ A-41
No.



建物、放飼場等 求積図 S=1/100

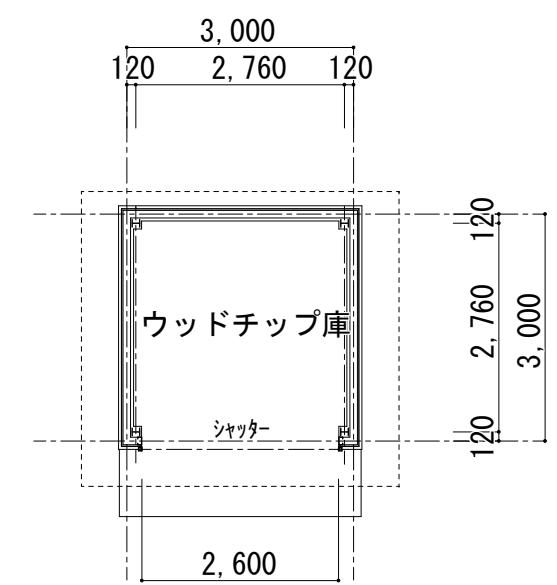
(ゾウ舎棟 面積表)			
屋内放飼場(既存)	72.89	㎡	(既存78.32㎡-撤去5.43㎡)
屋根付放飼場(既存)	70.80	㎡	(既存計 143.69 ㎡)
寝室(新設)	84.97	㎡	(既存建築面積 151.23㎡)
建物部 1F計	228.66	㎡	(合計建築面積 236.20㎡)
屋外放飼場(既存東)	147.93	㎡	
屋外プール(既存モト改修)	58.18	㎡	
屋外放飼場(既存西)	130.44	㎡	(既存計 336.55 ㎡ 既存モト部含)
屋外放飼場(新設西)	84.75	㎡	上計 421.30 ㎡
緑地(緩衝帯部新設)	122.85	㎡	(一部既存部含)
屋外観覧(新設)	25.10	㎡	
放飼場等 計	569.25	㎡	
総計	797.91	㎡	



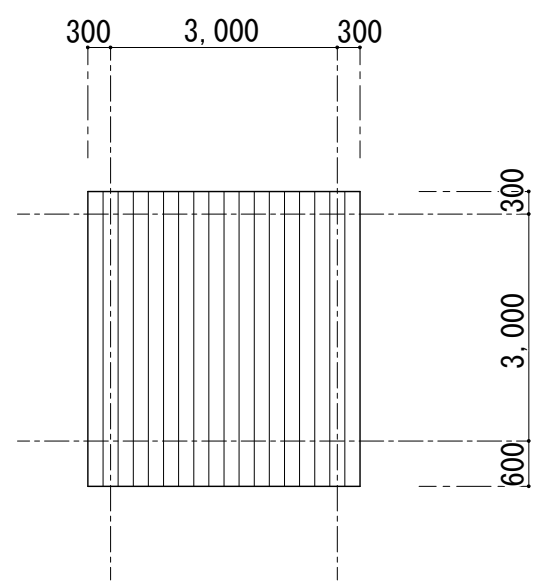
[既存建築面積 求積図]

消防法上無窓階チェック	
床面積	1階 228.67 ㎡×1/30＝ 7.623 ㎡ < 12.490 ㎡ 0.90×1.90 +3.20×2.30 +1.80×1.80 = 12.490 ㎡ AD-1 AD-2 AW-2

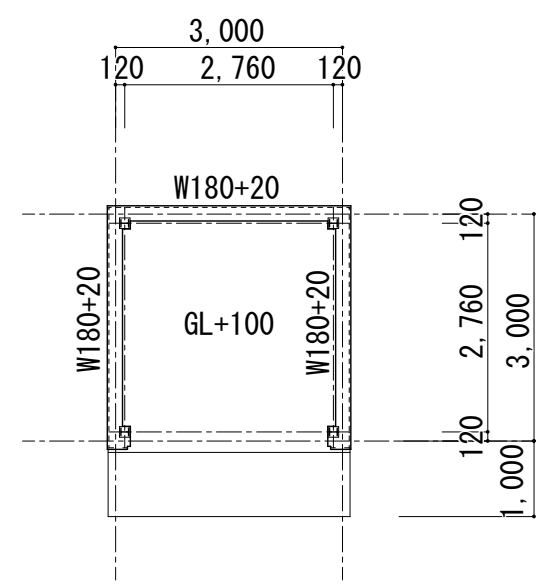
(ゾウ舎棟 求積表)				
①	5.020	×	10.000	= 50.2000
②	5.020	×	2.540	= 12.7508
③	5.020	×	1.980	= 9.9396 72.8904 屋内放飼場(既存)
④	7.050	×	6.225	= 43.8862
⑤	4.325	×	6.225	= 26.9231 70.8093 屋根付放飼場(既存)
⑥	5.800	×	8.500	= 49.3000
⑦	5.800	×	3.075	= 17.8350 寝室(新設)
⑧	5.800	×	3.075	= 17.8350 84.9700
228.6697				
イ	11.990	×	10.945	= 131.2306
ロ	9.915	×	1.625	= 16.1119
ハ	0.125	×	4.720	= 0.5900 147.9325 屋外放飼場(既存東)
ニ	2.200	×	1.625	= 3.5750
ホ	10.400	×	5.250	= 54.6000 58.1750 屋外プール(既存モト改修)
ヘ	11.250	×	7.845	= 88.2563
ト	11.250	×	3.750	= 42.1875 130.4438 屋外放飼場(既存西)
チ	11.250	×	3.104	= 34.9200
リ	11.146	×	0.104	= 1.1592
ヌ	0.104	×	0.104 × 1/2	= 0.0054
ル	1.600	×	1.600 × 1/2	= 1.2800
ヲ	1.600	×	4.233	= 6.7728
ワ	9.013	×	9.013 × 1/2	= 40.6170 84.7544 屋外放飼場(新設西)
421.3057				
A	1.715	×	2.350	= 4.0303
B	1.715	×	2.900	= 4.9735
C	0.400	×	1.900	= 0.7600
D	1.654	×	3.660	= 6.0536
E	1.654	×	1.654 × 1/2	= 1.3679
F	6.000	×	5.314	= 31.8840
G	4.861	×	1.778	= 8.6429
H	3.536	×	3.536 × 1/2	= 6.2516
I	1.326	×	1.326 × 1/2	= 0.8791
J	7.875	×	5.000	= 39.3750
K	3.160	×	5.000	= 15.8000
L	5.596	×	1.011 × 1/2	= 2.8288 122.8467 緑地(緩衝帯部新設)
M	5.020	×	4.000	= 20.0800
N	5.020	×	1.000	= 5.0200 25.1000 屋外観覧(新設)
147.9467				
i	5.020	×	0.500	= 2.5100
ii	5.020	×	1.000	= 5.0200
既存計 143.69 ㎡				
既存建築面積 151.22 ㎡				



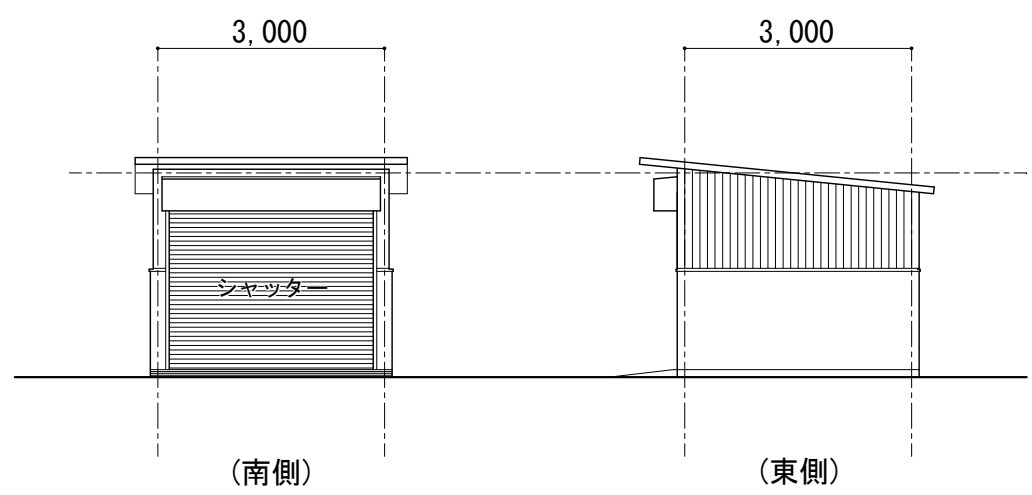
平面図 S=1/50



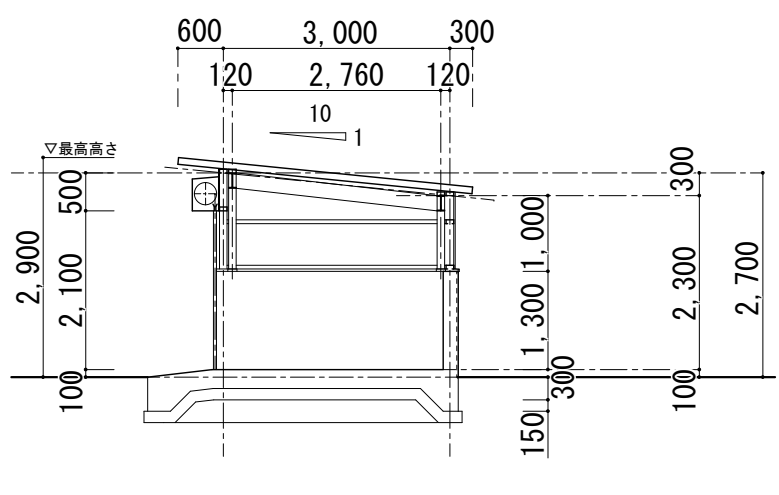
屋根伏図 S=1/50



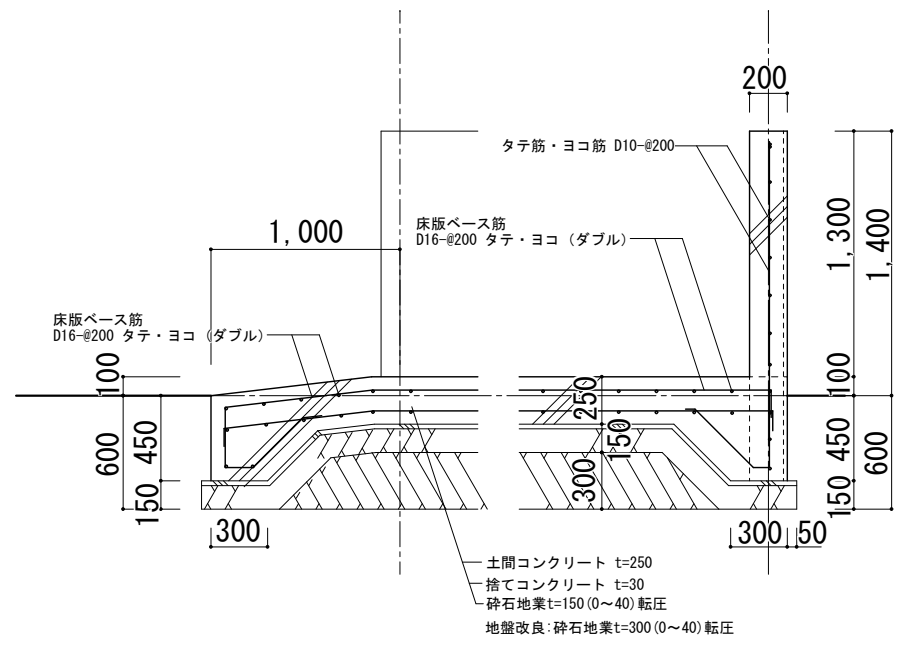
基礎伏図 S=1/50



立面図 S=1/50

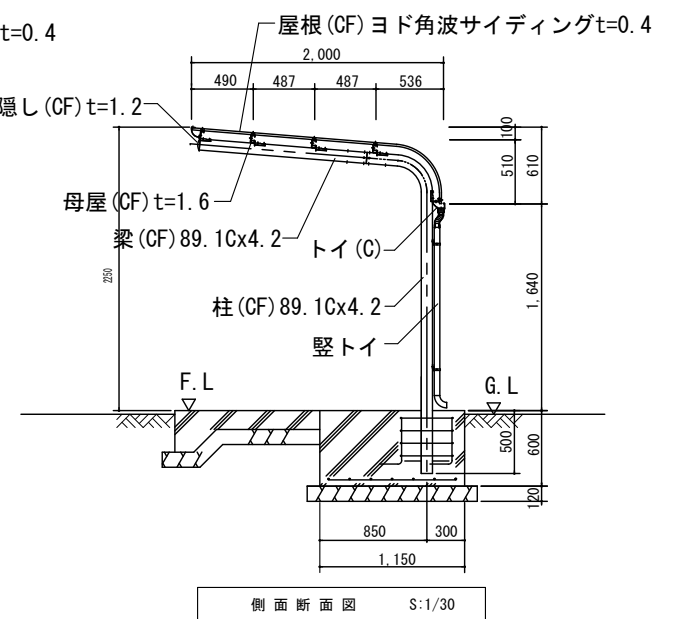
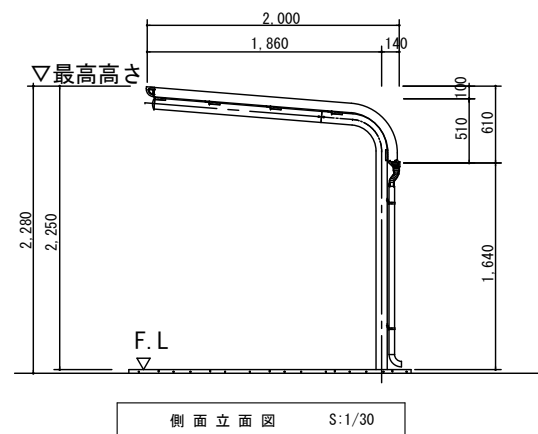
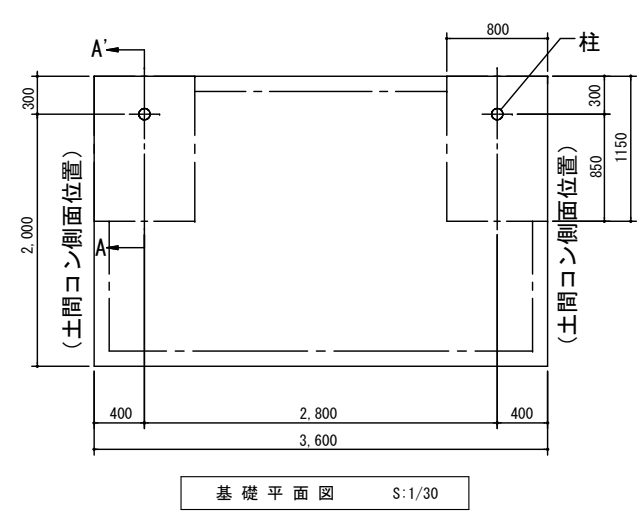


断面図 S=1/50

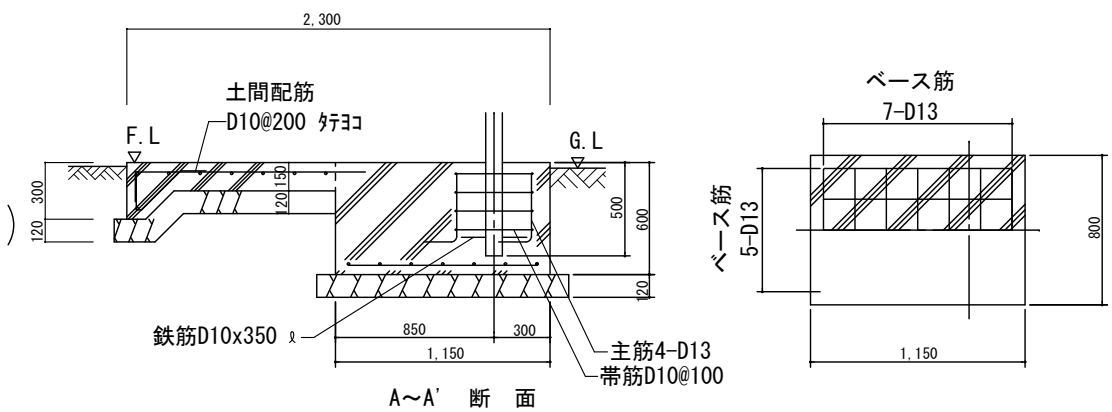
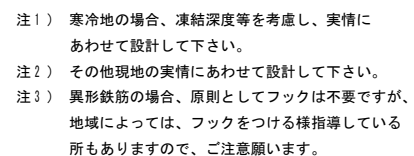


基礎詳細図 S=1/20

外部仕上	
屋根	ルーフタイルt=0.6 (カラーGL鋼板)
壁	角波サイディングt=0.4 (カラーGL鋼板) 鉄骨胴縁: C-100*50*20*2.3@600
腰壁	コンクリート打放補修
内部仕上	
室名	
床	土間コンクリート金鍍
巾木	
腰壁	コンクリート打放補修
壁	外装材表し
天井	屋根材表し
備考	軽量手動シャッター



部材表	形状	板厚	使用材料
鼻隠し	ㄣー 75 × 100	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	ㄣー 80 × 95	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
けらば	ㄣー 75 × 46	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
屋根	角波サイディング 山高16mm	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
堅トイ	42C	-	< AAS樹脂 >
建築面積	5.6 m ² / 棟		(間口柱芯寸法) × (奥行屋根投影寸法)



特 記	
事 項	



承認	設計	担当	縮 尺 A1→1/20 A3→1/40 A1→1/30 A3→1/60 設計年月日
	一級建築士 第1457110号 佐野 正 希	一級建築士 第190666号 秋山 昭	

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(北一除雪機置場)
図面名称	除雪機置場詳細図

北ゾ Z-01